令和７年度

大気汚染調査結果報告書

令和８年１１月

鳥取県

この報告書は、大気汚染防止法第 18 条の 39、第 20 条、第 22 条の規定に基づいて実施した県下の大気汚染調査結果について、令和７年度分をとりまとめたものです。

令和８年１１月

鳥取県生活環境部環境立県推進課

目　　次

Ⅰ　自動測定局による大気汚染物質の測定結果 …… 1
1　監視体制
2　調査結果
（1）概要
（2）二酸化いおう
（3）浮遊粒子状物質
（4）二酸化窒素
（5）一酸化炭素
（6）光化学オキシダント
（7）炭化水素
（8）微小粒子状物質

Ⅱ　有害大気汚染物質モニタリング調査結果 …… 10
1　監視体制
2　測定結果

Ⅲ　石綿粉じん濃度調査結果 …… 14
1　調査概要
2　調査結果

Ⅳ　資料 …… 16
1　自動測定局の測定結果
（1）年間値（一般環境大気測定局）
（2）年間値（自動車排出ガス測定局）
（3）月間値（測定項目別）
（4）経年変化（一般環境大気測定局）
（5）経年変化（自動車排出ガス測定局）
2　有害大気汚染物質モニタリング調査結果
（1）個別結果
（2）経年変化

Ⅴ 大気の汚染に係る環境基準と評価方法 …… 39
1　環境基準
2　評価方法
3　大気中炭化水素（非メタン）濃度の指針
4　環境中の有害大気汚染物質による環境リスクの低減を図るための指針となる数値
5　緊急時の基準

Ⅰ　自動測定局による大気汚染物質の測定結果

Ⅰ　自動測定局による大気汚染物質の測定結果

1　監視体制

大気汚染の状況を把握するために、県及び鳥取市が設置する一般環境大気測定局（一般局）及び自動車排出ガス測定局（自排局）において測定を行った。

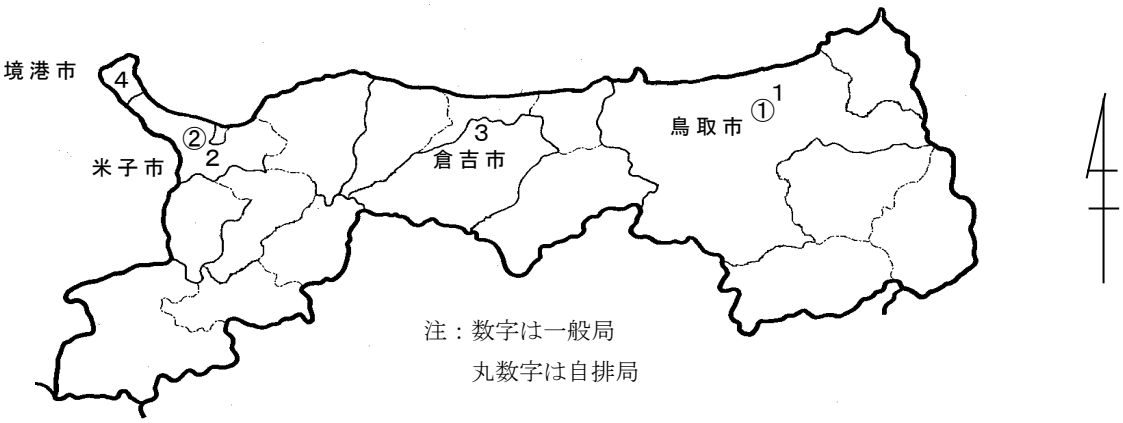


図 1-1　大気測定局位置図

表 1-1　大気測定局測定項目

測定項目

測定局（区分）		測定局	住所	測定項目								測定主体
				二酸化いおう	一酸化炭素	浮遊粒子状物質	窒素酸化物	光化学ｵｷｼﾀﾞﾝﾄ	炭化水素	微小粒子状物質	風向風速	
1	一般局 鳥取 ※1	県庁西町分庁舎	鳥取市西町 1-401	○	― ※4	○	○	○	―	○	○	鳥取市
2	一般局 米子※3	米子工業高校	米子市博労町 4-220	○	―	○	○	○	○ ※2	○	○	鳥取県
3	一般局 倉吉	倉吉保健所	倉吉市東巌城町 2	○	―	○	○	○	―	○	○	
4	一般局 境港	境港市誠道町	境港市誠道町 225-1	―	―	○	―	―	―	○	○	
①	自排局 鳥取※1	栄町交差点	鳥取市栄町 502	―	○	○	○	―	―	―	○	鳥取市
②	自排局 米子	米子市役所前	米子市加茂町 1-1	―	○	○	○	―	―	―	○	鳥取県

※1 一般局鳥取及び自排局鳥取は、平成 30 年度から鳥取市の中核市移行に伴い、鳥取市が測定を実施している。
なお、一般局鳥取については、平成 14 年 11 月までは「（旧）鳥取県衛生研究所（鳥取市松並町２丁目）」、平成 27 年４月までは「鳥取保健所（鳥取市江津 730）」、平成 27 年５月からは「県庁西町分庁舎（鳥取市西町 1－401）」で測定を実施している。

※2 令和５年３月から測定を開始。

※3 一般局米子については、令和５年 11 月までは「米子保健所（米子市東福原 1-1-45）」、令和５年 12 月からは「米子工業高校（米子市博労町 4-220）」で測定を実施している。

※4 一般局鳥取の一酸化炭素は令和６年度をもって測定終了。

測定方法

二酸化いおう	一酸化炭素	浮遊粒子状物質	窒素酸化物	光化学ｵｷｼﾀﾞﾝﾄ	炭化水素	微小粒子状物質
紫外線蛍光法	非分散型赤外分析法	ベータ線吸収法	オゾンを用いる化学発光法	紫外線吸収法	水素炎イオン化検出機器を用いた直接法	ベータ線吸収法

2　調査結果

（１）概要

令和７年度の環境基準の達成状況は、表 1-2 のとおりであり、二酸化いおう、浮遊粒子状物質、二酸化窒素、一酸化炭素、微小粒子状物質については、測定を行ったすべての局で環境基準を達成した。

光化学オキシダントについては、全ての局で環境基準を達成しなかった。

表 1-2　環境基準達成状況

測定局区分	測　定　局	二酸化いおう	浮遊粒子状物質	二酸化窒素	一酸化炭素	光化学オキシダント	微小粒子状物質
一般局鳥取	県庁西町分庁舎	○	○	○	－	×	○
一般局米子	米子工業高校	○	○	○	－	×	○
一般局倉吉	倉吉保健所	○	○	○	－	×	○
一般局境港	境港市誠道町	－	○	－	－	－	○
自排局鳥取	栄町交差点	－	○	○	○	－	－
自排局米子	米子市役所前	－	○	○	○	－	－

注）○：達成、×：非達成、△：長期基準達成・短期基準非達成

（２）二酸化いおう

ア　環境基準の達成状況

毎年環境基準を達成しており、令和７年度も測定を行ったすべての地点で環境基準を達成した。（表 4-1、5-1 参照）

イ　経年変化

年平均値の経年変化は図 1-2 のとおりであり、いずれの地点も近年横ばい状態で低いレベルで推移している。（表 6-1 参照）

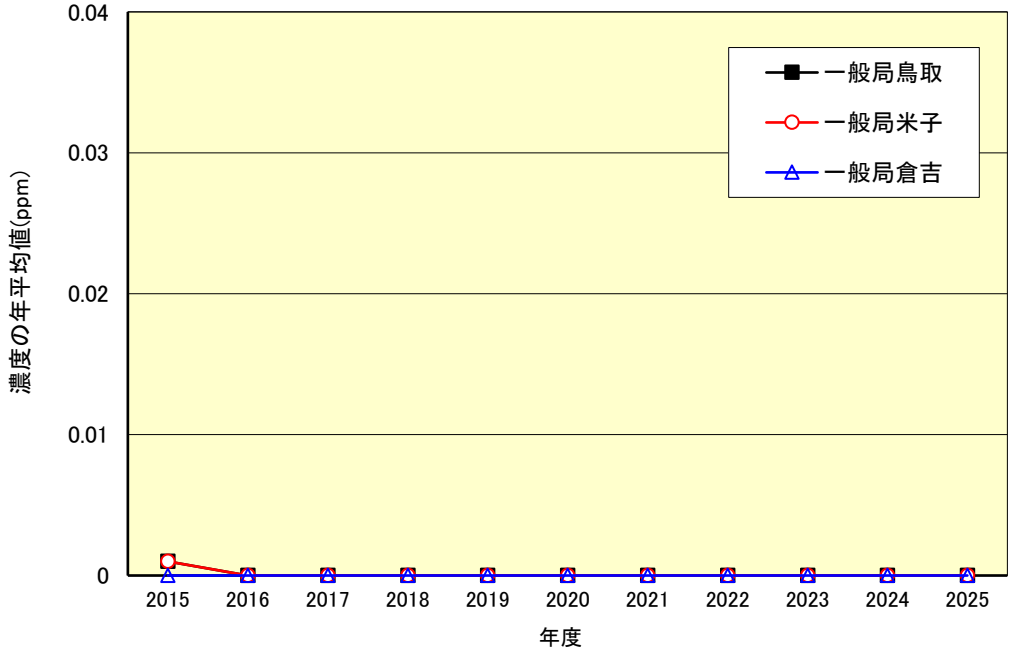


図1-2　二酸化いおうの年平均値（一般環境大気測定局）

（３）浮遊粒子状物質

ア　環境規準の達成状況

令和７年度は測定を行ったすべての地点で環境基準を達成した。（表 4-2、4-9、5-2 参照）

イ　**経年変化**

経年変化は図 1-3 及び 1-4 のとおりであり、近年横ばい状態である。（表 6-2、6-10 参照）

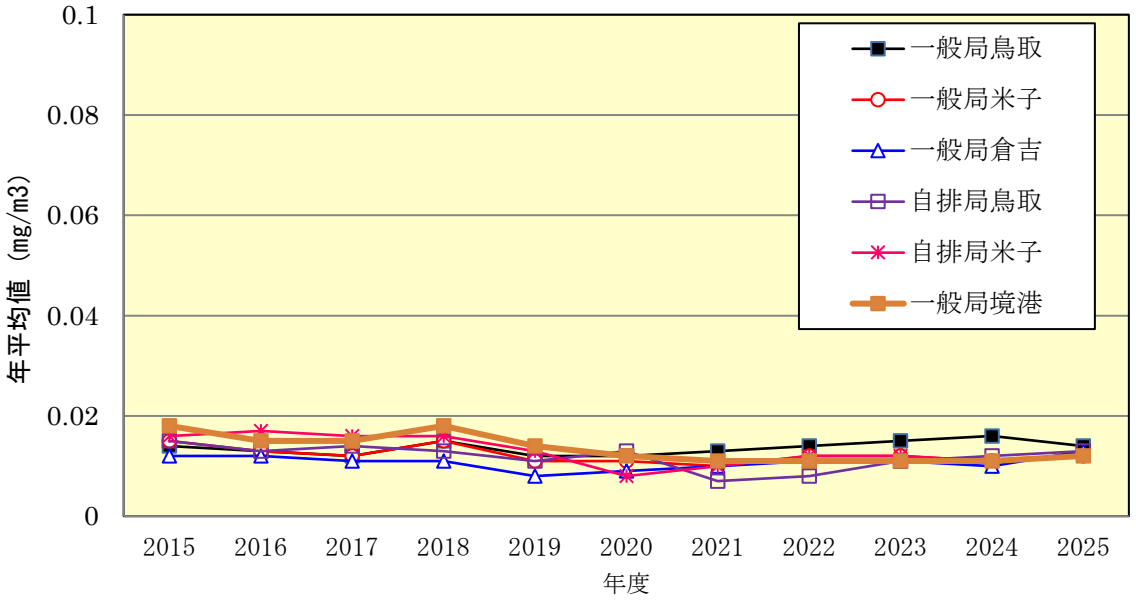


図1-3　浮遊粒子状物質の年平均値

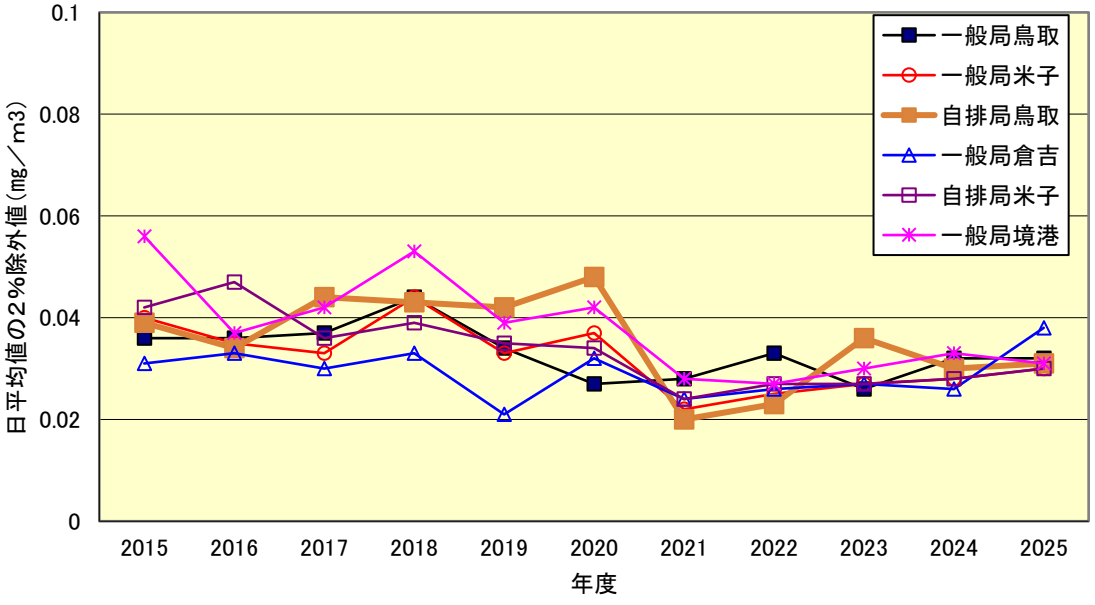


図1-4　浮遊粒子状物質の２%除外値

（４）二酸化窒素

ア　環境基準の達成状況

毎年環境基準を達成しており、令和７年度も測定を行った全ての地点で環境基準を達成した。（表 4-3～4、4-10～11、5-3～5 参照）

イ　経年変化

経年変化は、図 1-5 及び 1-6 のとおりで、近年、横ばい状態である。
（表 6-3～4、6-11～12 参照）

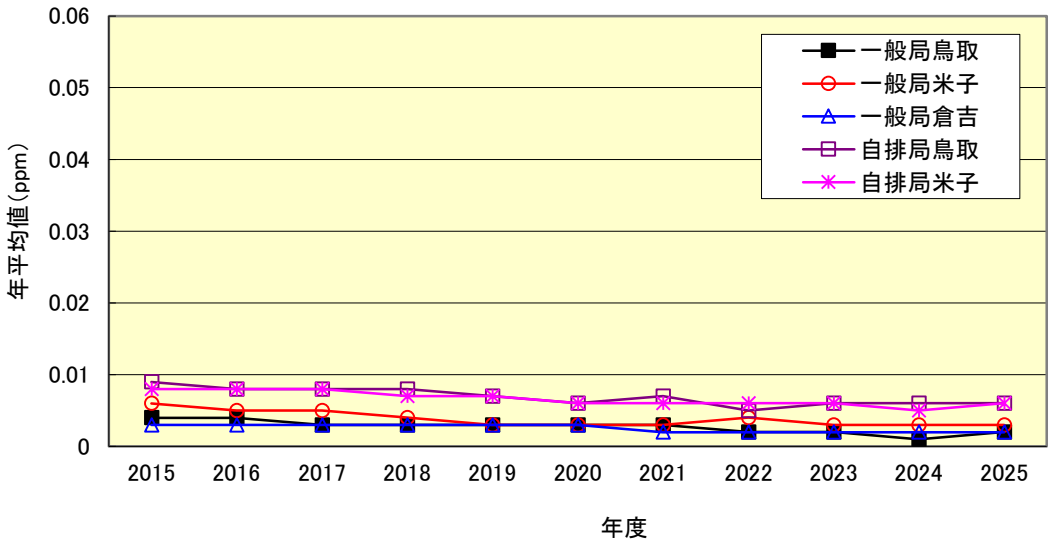


図1-5　二酸化窒素の年平均値

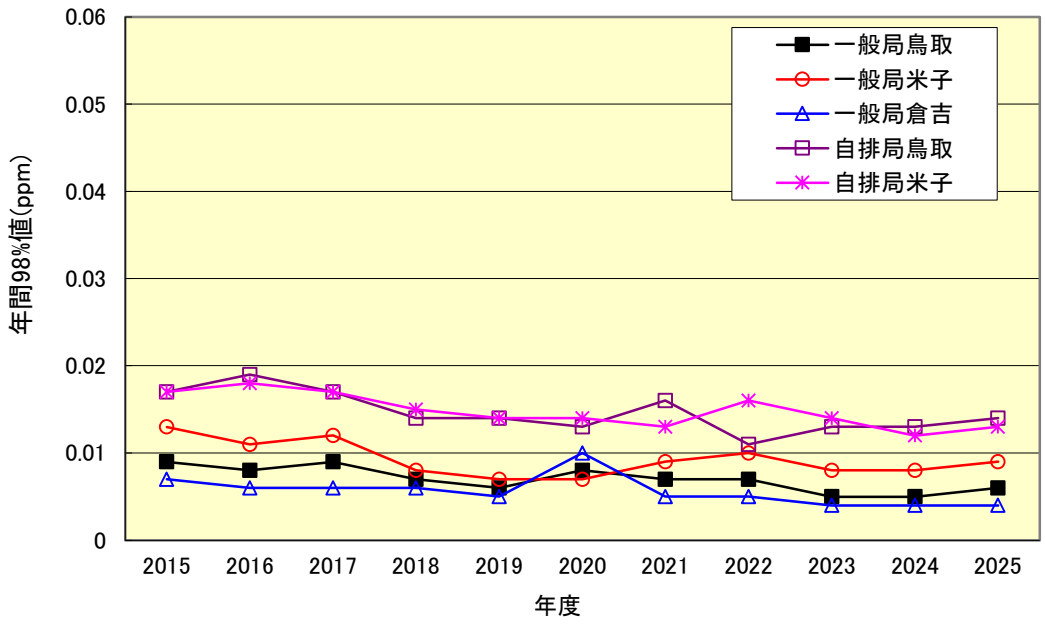


図1-6　二酸化窒素の98%値

（５）一酸化炭素

ア　環境基準の達成状況

毎年環境基準を達成しており、令和７年度も測定を行ったすべての地点で環境基準を達成した。（表 4-12、5-6 参照）

イ　経年変化

年平均値の経年変化は図 1-7 のとおりであり、いずれの地点も横ばい状態で低いレベルで推移している。（表 6-5、6-13 参照）

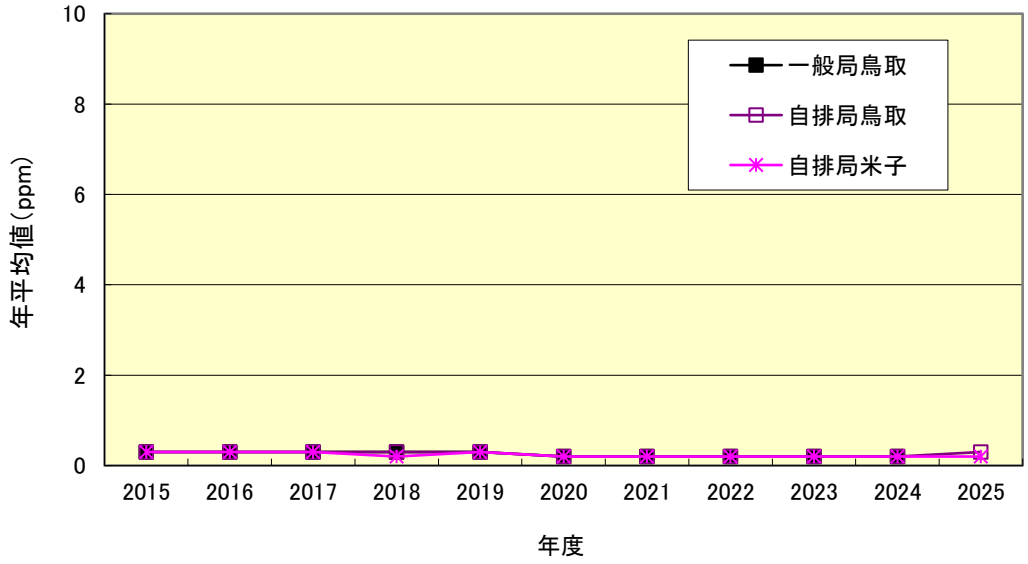


図1-7　一酸化炭素の年平均値

（６）光化学オキシダント

ア　環境基準の達成状況

令和７年度に測定を行ったすべての地点で環境基準（0.06ppm 以下）を達成しなかった。なお、光化学オキシダントについては、全国的に環境基準達成率が非常に低い水準で推移しており、全国の測定局（一般局）における環境基準達成局は、令和６年度は 0%であった。（表 4-5、5-7 参照）

イ　経年変化

昼間の１時間値の年平均値の推移は、図 1-8 のとおりであり、近年横ばいで推移している。また、年最高濃度の推移は図 1-9 のとおりである。（表 6-6 参照）

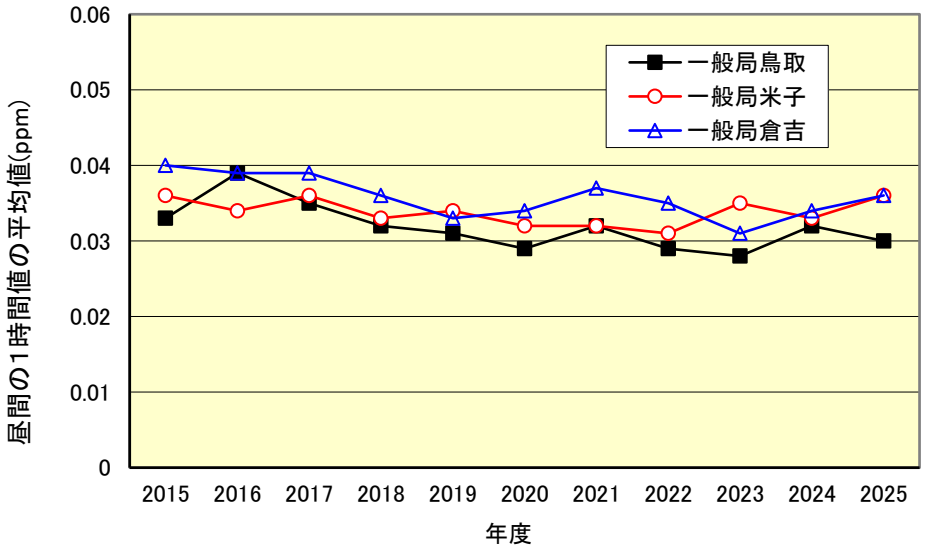


図1-8　光化学オキシダント年平均値

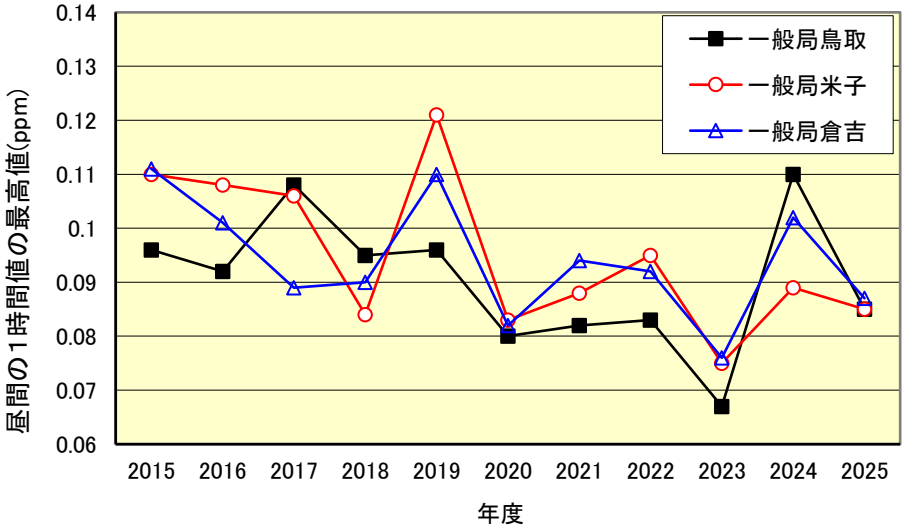


図1-9　光化学オキシダント年最高濃度

（７）炭化水素

光化学オキシダント生成の原因物質であることから指針値が定められている非メタン炭化水素については、これまで一般局鳥取において測定を行っていたが、機器故障のため令和２年度より測定を中止していた。令和５年３月から新たに一般局米子で測定を開始している。６～９時における年平均値の推移は、図 1-10 のとおりであり、令和７年度は、非メタン炭化水素の濃度は、指針値を超えることはなかった。

（表 4-6～7、5-9～11、6-7～8 参照）

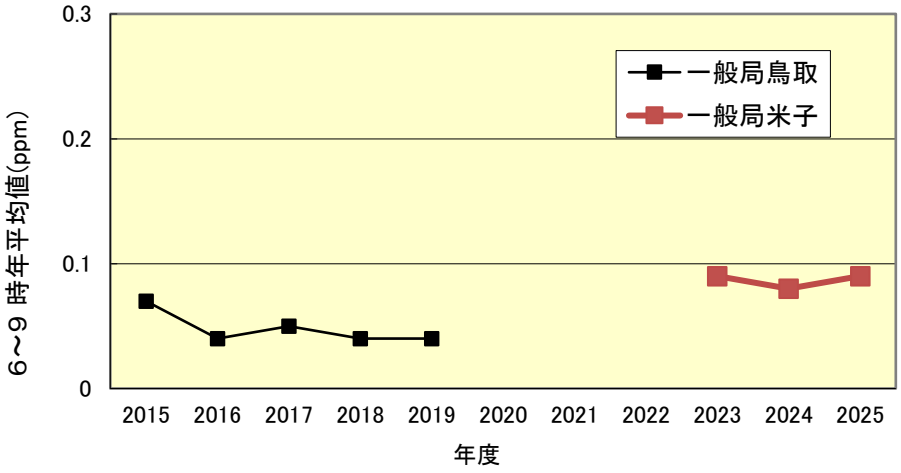


図1-10 非メタン系炭化水素の年平均値

（８）微小粒子状物質

ア　環境基準の達成状況

令和７年度は測定を行ったすべての地点で環境基準を達成した。（表 4-8、5-8、6-9 参照）

イ　経年変化

年平均値の経年変化は図 1-11 のとおりであり、近年低下傾向で推移している。

表 1-3　微小粒子状物質の長期的評価結果

測定局区分	長期基準 （環境基準：年平均 15μg/m³）	短期基準 （環境基準：日平均 35μg/m³）
一般局鳥取	10.8	28.3
一般局米子	9.1	22.8
一般局倉吉	9.9	25.4
一般局境港	8.0	21.9

※長期基準及び短期基準の評価方法の詳細については 45 ページを参照

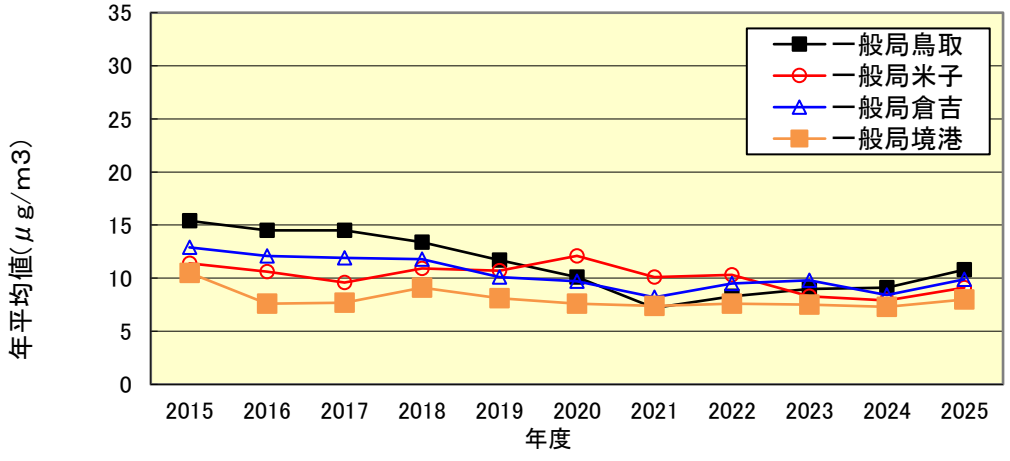


図1-11 微小粒子状物質の年平均値

Ⅱ　有害大気汚染物質モニタリング調査結果

Ⅱ　有害大気汚染物質モニタリング調査結果

１　監視体制

環境省が定めている「優先取組物質」について、本県では、平成 10 年３月から監視体制を整備して測定を行っており、令和 7 年度は、ベンゼン等 22 物質について、調査（毎月１回、24 時間連続サンプリング）を行った。

なお、倉吉保健所においては、平成 17 年度から平成 20 年度まで環境省が観測地点として調査を行ってきた。

表 2-1　有害大気汚染物質モニタリング調査地点

区　分		調査地点	住　　所	調査主体
全国標準監視地点	一般環境（鳥取）※１	県庁西町分庁舎	鳥取市西町1-401	鳥取市
	一般環境（米子）※２	米子工業高校	米子市博労町4-220	鳥取県
	一般環境（倉吉）	倉吉保健所	倉吉市東巌城町2	
地域特設監視地点	沿　　道（鳥取）※１	栄町交差点	鳥取市栄町502	鳥取市
	沿　　道（米子）	米子市役所前	米子市加茂町1-1	鳥取県

※１平成 29 年度まで全国標準監視地点（一般環境）として県庁西町分庁舎（鳥取市西町 1－401）、地域特設監視地点（沿道）として栄町交差点（鳥取市栄町 502）において、県が測定を実施していたが、鳥取市の中核市移行に伴い、平成 30 年度から鳥取市が測定を実施。

※２一般局環境（米子）について、令和５年 11 月までは「米子保健所（米子市東福原 1-1-45）」、令和５年 12 月からは「米子工業高校（米子市博労町 4 - 220）」で測定を実施。

表 2-2　有害大気汚染物質モニタリング調査対象物質

1.	アクリロニトリル	12.	テトラクロロエチレン
2.	アセトアルデヒド	13.	トリクロロエチレン
3.	塩化ビニルモノマー	14.	トルエン
4.	塩化メチル	15.	ニッケル化合物
5.	クロム及び三価クロム化合物※１	16.	ヒ素及びその化合物
6.	六価クロム化合物※１	17.	１，３-ブタジエン
7.	クロロホルム	18.	ベリリウム及びその化合物
8.	酸化エチレン	19.	ベンゼン
9.	１，２－ジクロロエタン	20.	ベンゾ［a］ピレン
10.	ジクロロメタン	21.	ホルムアルデヒド
11.	水銀及びその化合物	22.	マンガン及びその化合物

※１「優先取組物質」である「クロム及び三価クロム化合物」及び「六価クロム化合物」については、これまで「クロム及びその化合物」としてこれらの全量を測定してきたが、測定体制が整備されたため、令和７年度より「六価クロム化合物」の測定を実施。「クロム及び三価クロム化合物」については、「クロム及びその化合物」と「六価クロム化合物」の差をとることにより濃度を算出している。なお、過年度からの継続性の観点から、「クロム及びその化合物」についても、引き続き調査結果を掲載している。

※２「優先取組物質」のうちダイオキシン類は、ダイオキシン類対策特別措置法により別途調査を実施。

２　測定結果

優先取組物質（ダイオキシン類を除く）のうち、環境基準が定められているテトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、ベンゼン、ジクロロメタンの４物質について、すべての地点で環境基準値を達成した。

また、環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値（以下、「指針値」という。）が定められているアクリロニトリル等 11 物質についても、すべての地点で指針値以下であった。（表 7-1～23 参照）

表 2-3　有害汚染物質モニタリング調査結果（年平均値）※環境基準又は指針値が定められている物質

物質名	測定地点					環境基準	指針値
	一般環境（鳥取）	一般環境（米子）	一般環境（倉吉）	沿道（鳥取）	沿道（米子）		
アクリロニトリル（μｇ/m³）	0.0060	0.038	0.10	0.0060	0.029	－	2
アセトアルデヒド（μｇ/m³）	0.80	1.3	1.1	0.88	1.2	－	120
塩化ビニルモノマー（μｇ/m³）	(0.0030)	0.012	0.0098	(0.0020)	0.0096	－	10
塩化メチル（μｇ/m³）	1.4	1.5	1.5	1.5	1.5	－	94
クロロホルム（μｇ/m³）	0.13	0.21	0.17	0.13	0.17	－	18
1,2-ジクロロエタン（μｇ/m³）	0.14	0.26	0.23	0.14	0.23	－	1.6
ジクロロメタン（μｇ/m³）	0.74	0.94	0.85	0.78	0.83	150	－
水銀及びその化合物（ｎｇＨｇ/m³）	1.1	1.4	1.5	－	－	－	40
テトラクロロエチレン（μｇ/m³）	0.011	0.031	0.028	0.010	0.027	200	－
トリクロロエチレン（μｇ/m³）	0.046	0.072	0.027	0.022	0.058	130	－
ニッケル化合物（ｎｇＮｉ/m³）	3.6	2.1	0.76	－	－	－	25

物質名	測定地点					環境基準	指針値
	一般環境（鳥取）	一般環境（米子）	一般環境（倉吉）	沿道（鳥取）	沿道（米子）		
ヒ素及びその化合物（ｎｇ-Ａｓ/m³）	1.0	1.3	1.1	-	-	-	6
1,3-ブタジエン（μｇ/m³）	0.014	0.038	0.031	0.034	0.038	-	2.5
ベンゼン（μｇ/m³）	0.42	0.71	0.67	0.55	0.63	3	-
マンガン及びその化合物（ｎｇMn/m³）	5.9	11	9.1	-	-	-	140

※ 月毎の測定値が検出下限値未満のときは、当該測定における測定結果を検出下限値の１／２として年平均値を算出。なお、この方法により算出した年平均値が、全測定の最大の検出下限値未満の数値であった場合は、その値を括弧書きで表示。

Ⅲ　石綿粉じん濃度調査結果

Ⅲ　石綿粉じん濃度調査結果

１　調査概要

県内における大気環境中の石綿（アスベスト）濃度の実態を把握するため、令和７年度も県内３ヶ所において調査を実施した。

２　調査結果

総繊維数が１本／Ｌを超えた地点は無かった。

石綿に係る環境基準は設定されていないが、大気汚染防止法に定める石綿製品等製造工場の敷地境界における濃度基準（10 本/Ｌ）を大幅に下回る結果となり、世界保健機構（WHO）環境保健クライテリア（ＥＨＣ53）で示される一般環境の値も下回っていた。

表 3-1　調査地点別の石綿粉じん濃度調査結果（定期調査）　（単位：本／Ｌ）

調査地点		調査期間※1	総繊維数※2 (幾何平均※3)
名称	所在地		
県庁西町分庁舎	鳥取市西町	令和７年６月４日～６日	0.056
		令和７年９月２４日～２６日	0.056
		令和７年１２月１６日～１８日	0.056
		令和８年３月１０日～１２日	0.056
倉吉保健所	倉吉市東巌城町	令和７年６月１７日～１９日	0.078
		令和７年９月１７日～１９日	0.068
		令和７年１２月１６日～１８日	0.056
		令和８年３月１７日～１９日	0.067
米子工業高校	米子市博労町	令和７年６月１７日～１９日	0.068
		令和７年９月１７日～１９日	0.056
		令和７年１２月１６日～１８日	0.056
		令和８年３月１７日～１９日	0.083

※1　調査期間内の３日間（４時間×３回）測定。

※2　総繊維数とは、アスベストモニタリングマニュアル（第４．２版）に基づき位相差顕微鏡法により長さが５μm以上、幅３μm未満、アスペクト比が３以上の繊維（石綿以外を含む）を計数したもの。（アスペクト比：長さ／幅）。１本／Ｌを超えた場合、当該繊維がアスベスト繊維かどうかを同定する。

※3　幾何平均は、３日間測定して得られた測定値を幾何平均した値。

【参考】

・大気汚染防止法に基づく石綿製品製造工場に対する敷地境界基準：１０本／Ｌ

・世界保健機構（WHO）環境保健クライテリア（ＥＨＣ５３）：「都市における大気中の石綿濃度は、一般に１本以下～１０本／Ｌであり、それを上回る場合もある。」「一般環境においては、一般住民への石綿曝露による中皮腫及び肺がんのリスクは、検出できないほど低い。すなわち、実質的には、石綿のリスクはない。」

Ⅳ　資料

1　自動測定局の測定結果
（１）年間値（一般環境大気測定局）

表4-1　二酸化いおうの測定結果（一般環境大気測定局・令和７年度）

測定局区分	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合(※1)		日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合(※1)		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無(※2)	環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数(※2)
	日	時間	ppm	時間	%	日	%	ppm	ppm	有：×、無：○	日
一般局鳥取	362	8646	0	0	0	0	0	0.007	0.001	○	0
一般局米子	359	8586	0	0	0	0	0	0.007	0.001	○	0
一般局倉吉	348	8347	0	0	0	0	0	0.007	0.001	○	0

※1　環境基準の短期的評価：1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。

※2　環境基準の長期的評価：年間にわたる1時間値の1日平均値のうち、高い方から2%の範囲にあるものを除外した値が0.04ppm以下であること。
ただし、1日平均値が0.04ppmを超える日が2日以上連続しないこと。

表4-2　浮遊粒子状物質の測定結果（一般環境大気測定局・令和７年度）

測定局区分	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.20 mg/m3を超えた時間数とその割合(※1)		日平均値が0.10mg/m3を超えた日数とその割合(※1)		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値が0.10mg/m3を超えた日が２日以上連続したことの有無(※2)	環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m3を超えた日数(※2)
	日	時間	mg/m3	時間	%	日	%	mg/m3	mg/m3	有：×、無：○	日
一般局鳥取	365	8739	0.014	0	0	0	0	0.127	0.032	○	0
一般局米子	363	8690	0.012	0	0	0	0	0.103	0.030	○	0
一般局倉吉	357	8549	0.013	0	0	0	0	0.132	0.038	○	0
一般局境港	362	8700	0.012	0	0	0	0	0.098	0.031	○	0

※1　環境基準の短期的評価：1時間値の1日平均値が0.10mg/m3以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m3以下であること。

※2　環境基準の長期的評価：年間にわたる1時間値の1日平均値のうち、高い方から2%の範囲にあるものを除外した値が0.10mg/m3以下であること。
ただし、1日平均値が0.10mg/m3を超える日が2日以上連続しないこと。

表4-3　二酸化窒素の測定結果（一般環境大気測定局・令和７年度）

測定局区分	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合		1時間値が0.1以上0.2ppm以下の時間数とその割合		日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合(※1)		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合(※1)		日平均値の年間98%値(※2)	98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数
	日	時間	ppm	ppm	時間	%	時間	%	日	%	日	%	ppm	日
一般局鳥取	363	8682	0.002	0.025	0	0	0	0	0	0	0	0	0.006	0
一般局米子	316	7595	0.003	0.042	0	0	0	0	0	0	0	0	0.009	0
一般局倉吉	352	8489	0.002	0.016	0	0	0	0	0	0	0	0	0.004	0

※1　環境基準の短期的評価：1時間値の1日平均値が0.04～0.06ppmのゾーン内又はそれ以下であること。

※2　環境基準の長期的評価：年間にわたる1時間値の1日平均値のうち、低い方から98%に相当するもの(1日平均値の年間98%値)が0.06ppm以下であること。

表4-4　一酸化窒素、窒素酸化物の測定結果（一般環境大気測定局・令和７年度）

測定局区分	一酸化窒素（NO）					窒素酸化物（NOx）					
	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値	$NO_2/(NO+NO_2)$(年平均値)
	日	時間	ppm	ppm	ppm	日	時間	ppm	ppm	ppm	%
一般局鳥取	363	8682	0	0.042	0.002	363	8682	0.003	0.047	0.007	87.2
一般局米子	316	7595	0.001	0.056	0.005	316	7595	0.004	0.096	0.011	81.8
一般局倉吉	352	8488	0	0.025	0.001	352	8488	0.002	0.040	0.005	92.4

表4-5　光化学オキシダントの測定結果（一般環境大気測定局・令和７年度）

測定局区分	昼間測定日数	昼間測定時間	昼間の1時間値の年平均値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間(※1)		昼間の1時間値が0.12ppmを超えた日数と時間(※2)		昼間の1時間値の最高値	昼間の日最高1時間値の年平均値	昼間8時間値の日最高値の年間99パーセンタイル値の3年平均値（※3）
	日	時間	ppm	日	時間	日	時間	ppm	ppm	ppm
一般局鳥取	365	5447	0.030	32	189	0	0	0.085	0.039	0.070
一般局米子	342	5059	0.036	38	231	0	0	0.085	0.046	0.071
一般局倉吉	362	5385	0.036	40	227	0	0	0.087	0.045	0.071

※1　環境基準：昼間(5～20時)の時間帯における1時間値が0.06ppm以下であること。

※2　大気汚染防止法第23条の「大気の汚染状況が著しくなり、人の健康又は生活環境に係る被害が生ずるおそれがある場合」として緊急時の措置を行う基準
：1時間値が0.12ppm以上である大気の汚染の状態になった場合。

※3　光化学オキシダントの環境改善効果を適切に示すための指標。

表4-6　非メタン炭化水素の測定結果（一般環境大気測定局・令和７年度）

測定局区分	測定時間	年平均値	6～9時における年平均値	6～9時測定日数	6～9時3時間の平均値		6～9時３時間の平均値が0.20ppmCを超えた日数とその割合(※1)		6～9時3時間の平均値が0.31ppmCを超えた日数とその割合(※1)	
					最高値	最低値				
	時間	ppmC	ppmC	日	ppmC	ppmC	日	%	日	%
一般局米子(※2)	8393	0.08	0.09	351	0.24	0	3	0.9	0	0

※1　光化学オキシダント生成防止のための大気中炭化水素濃度指針：午前6時～9時までの3時間平均値が0.20ppmCから0.31ppmC(炭素量への換算値)までの範囲またはそれ以下であること。

※2　令和5年度より測定開始。

表4-7　メタン及び全炭化水素（一般環境大気測定局・令和７年度）

測定局区分	メタン						全炭化水素					
	測定時間	年平均値	6～9時における年平均値	6～9時測定日数	6～9時3時間平均値		測定時間	年平均値	6～9時における年平均値	6～9時測定日数	6～9時3時間平均値	
					最高値	最低値					最高値	最低値
	時間	ppmC	ppmC	日	ppmC	ppmC	時間	ppmC	ppmC	日	ppmC	ppmC
一般局米子(※1)	8409	2.01	2.02	352	2.23	1.88	8393	2.09	2.11	351	2.37	1.96

※1　令和5年度より測定開始。

表4-8　微小粒子状物質の測定結果（一般環境大気測定局・令和７年度）

測定局区分	有効測定日数	測定時間	年平均値（※2）	日平均値の最高値	日平均値が35.0μg/m3を超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値の９８％値（※1）	９８％値評価による日平均値が35.0μg/m3を超えた日数（※1）
	日	時間	μg/m3	μg/m3	日	%	μg/m3	μg/m3	日
一般局鳥取	361	8662	10.8	38.7	1	0.3	66.0	28.3	0
一般局米子	332	8014	9.1	31.7	0	0	53.0	22.8	0
一般局倉吉	365	8726	9.9	33.3	0	0	56.0	25.4	0
一般局境港	362	8695	8.0	33.0	0	0	55.0	21.9	0

※1　環境基準の長期的評価としての短期基準：測定結果の１日平均値のうち年間98パーセンタイル値が35μg/m３以下であること。

※2　環境基準の長期的評価としての長期基準：測定結果の１年平均値が15μg/m³以下であること。

（２）年間値（自動車排出ガス測定局）

表4-9　浮遊粒子状物質の測定結果（自動車排出ガス測定局・令和７年度）

測定局区分	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数とその割合（※1）		日平均値が0.10mg/m3を超えた日数とその割合（※1）		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値が0.10mg/m3を超えた日が２日以上連続したことの有無（※2）	環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m3を超えた日数（※2）
	日	時間	mg/m3	時間	%	日	%	mg/m3	mg/m3	有：×、無：○	日
自排局鳥取	363	8723	0.013	0	0	0	0	0.095	0.031	○	0
自排局米子	365	8725	0.012	0	0	0	0	0.099	0.030	○	0

※1　環境基準の短期的評価：1時間値の1日平均値が0.10mg/m3以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m3以下であること。

※2　環境基準の長期的評価：年間にわたる1時間値の1日平均値のうち、高い方から2%の範囲にあるものを除外した値が0.10mg/m3以下であること。
ただし、1日平均値が0.10mg/m3を超える日が2日以上連続しないこと。

表4-10　二酸化窒素の測定結果（自動車排出ガス測定局・令和７年度）

測定局区分	有効測定日数	測定時間	年平均値	１時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合		1時間値が0.1以上0.2ppm以下の時間数とその割合		日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合（※1）		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合（※1）		日平均値の年間98%値（※2）
	日	時間	ppm	ppm	時間	%	時間	%	日	%	日	%	ppm
自排局鳥取	301	7220	0.006	0.037	0	0	0	0	0	0	0	0	0.014
自排局米子	314	7498	0.006	0.040	0	0	0	0	0	0	0	0	0.013

※1　環境基準の短期的評価：1時間値の1日平均値が0.04～0.06ppmのゾーン内又はそれ以下であること。

※2　環境基準の長期的評価：年間にわたる1時間値の1日平均値のうち、低い方から98%に相当するもの(1日平均値の年間98%値)が0.06ppm以下であること。

表4-11　一酸化窒素、窒素酸化物の測定結果（自動車排出ガス測定局・令和７年度）

測定局区分	一酸化窒素（NO）					窒素酸化物（NOx）					
	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値	NO_2 $NO+NO_2$ (年平均値)
	日	時間	ppm	ppm	ppm	日	時間	ppm	ppm	ppm	%
自排局鳥取	301	7220	0.001	0.05	0.004	301	7220	0.007	0.066	0.017	81.5
自排局米子	311	7434	0.002	0.07	0.007	311	7434	0.008	0.100	0.018	71.7

表4-12　一酸化炭素の測定結果（自動車排出ガス測定局・令和７年度）

測定局区分	有効測定日数	測定時間	年平均値	8時間値が20ppmを超えた回数とその割合（※1）		日平均値が10ppmを超えた日数とその割合（※1）		１時間値の最高値	日平均値の２%除外値	日平均値が10ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無（※2）	環境基準の長期的評価による日平均値が10ppmを超えた日数（※2）
	日	時間	ppm	回	%	回	%	ppm	ppm	有：×、無：○	日
自排局鳥取	360	8622	0.3	0	0	0	0	0.8	0.5	○	0
自排局米子	363	8700	0.2	0	0	0	0	1.0	0.4	○	0

※1　環境基準の短期的評価：1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。

※2　環境基準の長期的評価：年間にわたる1時間値の1日平均値のうち、高い方から2%の範囲にあるものを除外した値が10ppm以下であること。
ただし、1日平均値が10ppmを超える日が2日以上連続しないこと。

（3）月間値
表5－1　二酸化硫黄（SO_2）

一般局鳥取

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合		日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	日平均値の最高値
	日	時間	ppm	時間	%	日	%	ppm	有×・無○	ppm
4	30	715	0	0	0	0	0	0.002	○	0.001
5	31	738	0	0	0	0	0	0.007	○	0.002
6	30	716	0	0	0	0	0	0.002	○	0.001
7	30	724	0	0	0	0	0	0.006	○	0.001
8	29	700	0	0	0	0	0	0.001	○	0
9	30	716	0	0	0	0	0	0.002	○	0
10	31	735	0	0	0	0	0	0.001	○	0
11	30	716	0	0	0	0	0	0.001	○	0
12	31	739	0	0	0	0	0	0.002	○	0.001
1	31	739	0	0	0	0	0	0.001	○	0
2	28	668	0	0	0	0	0	0.001	○	0
3	31	740	0	0	0	0	0	0.001	○	0
通年	362	8646	0	0	0	0	0	0.007	○	0.002

日平均値の2%除外値(ppm): 0.001
環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数: 0

一般局米子

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合		日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	日平均値の最高値
	日	時間	ppm	時間	%	日	%	ppm	有×・無○	ppm
4	30	715	0	0	0	0	0	0.002	○	0.001
5	31	739	0	0	0	0	0	0.003	○	0.001
6	30	715	0	0	0	0	0	0.005	○	0.002
7	31	738	0	0	0	0	0	0.005	○	0.002
8	31	736	0	0	0	0	0	0.002	○	0.001
9	30	714	0	0	0	0	0	0.003	○	0.001
10	29	711	0	0	0	0	0	0.001	○	0
11	30	715	0	0	0	0	0	0.007	○	0.002
12	31	736	0	0	0	0	0	0.006	○	0.001
1	31	739	0	0	0	0	0	0.002	○	0.001
2	24	589	0	0	0	0	0	0.001	○	0.001
3	31	739	0	0	0	0	0	0.002	○	0.001
通年	359	8586	0	0	0	0	0	0.007	○	0.002

日平均値の2%除外値(ppm): 0.001
環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数: 0

一般局倉吉

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合		日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	日平均値の最高値
	日	時間	ppm	時間	%	日	%	ppm	有×・無○	ppm
4	27	657	0	0	0	0	0	0.002	○	0.001
5	31	740	0	0	0	0	0	0.004	○	0.001
6	30	716	0	0	0	0	0	0.007	○	0.002
7	31	739	0	0	0	0	0	0.004	○	0.001
8	28	677	0	0	0	0	0	0.004	○	0.001
9	29	699	0	0	0	0	0	0.005	○	0.001
10	31	738	0	0	0	0	0	0.001	○	0
11	30	714	0	0	0	0	0	0.002	○	0.001
12	31	739	0	0	0	0	0	0.005	○	0.001
1	31	738	0	0	0	0	0	0.007	○	0.001
2	28	668	0	0	0	0	0	0.005	○	0.002
3	21	522	0	0	0	0	0	0.006	○	0.001
通年	348	8347	0	0	0	0	0	0.007	○	0.002

日平均値の2%除外値(ppm): 0.001
環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数: 0

表５－２ 浮遊粒子状物質（SPM）

一般局鳥取

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m3を超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値が0.10mg/m3を超えた日が2日以上	日平均値の最高値
	日	時間	mg/m3	時間	%	日	%	mg/m3	有×・無○	mg/m3
4	30	719	0.018	0	0	0	0	0.077	○	0.028
5	31	743	0.018	0	0	0	0	0.085	○	0.029
6	30	717	0.020	0	0	0	0	0.078	○	0.029
7	31	743	0.026	0	0	0	0	0.122	○	0.049
8	31	741	0.024	0	0	0	0	0.127	○	0.033
9	30	718	0.018	0	0	0	0	0.101	○	0.028
10	31	740	0.013	0	0	0	0	0.067	○	0.020
11	30	720	0.008	0	0	0	0	0.020	○	0.014
12	31	742	0.005	0	0	0	0	0.016	○	0.011
1	31	743	0.006	0	0	0	0	0.017	○	0.013
2	28	671	0.008	0	0	0	0	0.020	○	0.012
3	31	742	0.009	0	0	0	0	0.026	○	0.019
通年	365	8739	0.014	0	0	0	0	0.127	○	0.049

日平均値の2%除外値(mg/m3): 0.032
環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m3を超えた日数: 0

一般局米子

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m3を超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値が0.10mg/m3を超えた日が2日以上	日平均値の最高値
	日	時間	mg/m3	時間	%	日	%	mg/m3	有×・無○	mg/m3
4	30	718	0.013	0	0	0	0	0.060	○	0.032
5	31	741	0.013	0	0	0	0	0.087	○	0.028
6	30	717	0.017	0	0	0	0	0.068	○	0.033
7	31	741	0.019	0	0	0	0	0.103	○	0.053
8	31	738	0.018	0	0	0	0	0.088	○	0.030
9	30	716	0.011	0	0	0	0	0.047	○	0.018
10	29	712	0.009	0	0	0	0	0.024	○	0.014
11	30	717	0.011	0	0	0	0	0.061	○	0.024
12	31	739	0.008	0	0	0	0	0.035	○	0.019
1	31	741	0.009	0	0	0	0	0.035	○	0.026
2	28	669	0.010	0	0	0	0	0.035	○	0.018
3	31	741	0.012	0	0	0	0	0.040	○	0.030
通年	363	8690	0.012	0	0	0	0	0.103	○	0.053

日平均値の2%除外値(mg/m3): 0.030
環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m3を超えた日数: 0

一般局倉吉

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m3を超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値が0.10mg/m3を超えた日が2日以上	日平均値の最高値
	日	時間	mg/m3	時間	%	日	%	mg/m3	有×・無○	mg/m3
4	30	717	0.013	0	0	0	0	0.059	○	0.031
5	31	742	0.013	0	0	0	0	0.060	○	0.038
6	30	717	0.018	0	0	0	0	0.085	○	0.037
7	31	740	0.025	0	0	0	0	0.132	○	0.078
8	31	734	0.021	0	0	0	0	0.094	○	0.040
9	30	716	0.011	0	0	0	0	0.033	○	0.019
10	31	740	0.008	0	0	0	0	0.021	○	0.013
11	30	716	0.010	0	0	0	0	0.033	○	0.021
12	31	741	0.008	0	0	0	0	0.030	○	0.018
1	31	741	0.008	0	0	0	0	0.042	○	0.024
2	28	670	0.010	0	0	0	0	0.036	○	0.019
3	23	575	0.012	0	0	0	0	0.042	○	0.031
通年	357	8549	0.013	0	0	0	0	0.132	○	0.078

日平均値の2%除外値(mg/m3): 0.038
環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m3を超えた日数: 0

一般局境港

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m3を超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値が0.10mg/m3を超えた日が2日以上	日平均値の最高値
	日	時間	mg/m3	時間	%	日	%	mg/m3	有×・無○	mg/m3
4	29	710	0.013	0	0	0	0	0.074	○	0.029
5	30	735	0.013	0	0	0	0	0.078	○	0.029
6	30	716	0.017	0	0	0	0	0.059	○	0.033
7	30	732	0.020	0	0	0	0	0.098	○	0.039
8	31	741	0.018	0	0	0	0	0.074	○	0.032
9	30	715	0.011	0	0	0	0	0.060	○	0.018
10	31	742	0.007	0	0	0	0	0.053	○	0.015
11	30	717	0.007	0	0	0	0	0.040	○	0.019
12	31	739	0.007	0	0	0	0	0.039	○	0.017
1	31	741	0.005	0	0	0	0	0.035	○	0.021
2	28	670	0.008	0	0	0	0	0.043	○	0.016
3	31	742	0.011	0	0	0	0	0.055	○	0.032
通年	362	8700	0.012	0	0	0	0	0.098	○	0.039

日平均値の2%除外値(mg/m3): 0.031
環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m3を超えた日数: 0

自排局鳥取

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m3を超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値が0.10mg/m3を超えた日が2日以上	日平均値の最高値
	日	時間	mg/m3	時間	%	日	%	mg/m3	有×・無○	mg/m3
4	30	720	0.016	0	0	0	0	0.056	○	0.031
5	31	743	0.015	0	0	0	0	0.044	○	0.033
6	30	720	0.016	0	0	0	0	0.040	○	0.027
7	31	742	0.019	0	0	0	0	0.080	○	0.050
8	31	744	0.018	0	0	0	0	0.048	○	0.031
9	28	690	0.012	0	0	0	0	0.032	○	0.018
10	31	744	0.009	0	0	0	0	0.022	○	0.016
11	30	719	0.012	0	0	0	0	0.037	○	0.023
12	31	744	0.009	0	0	0	0	0.032	○	0.019
1	31	743	0.010	0	0	0	0	0.095	○	0.026
2	28	672	0.011	0	0	0	0	0.050	○	0.020
3	31	742	0.013	0	0	0	0	0.042	○	0.031
通年	363	8723	0.013	0	0	0	0	0.095	○	0.050

日平均値の2%除外値(mg/m3): 0.031
環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m3を超えた日数: 0

自排局米子

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m3を超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値が0.10mg/m3を超えた日が2日以上	日平均値の最高値
	日	時間	mg/m3	時間	%	日	%	mg/m3	有×・無○	mg/m3
4	30	718	0.013	0	0	0	0	0.048	○	0.030
5	31	740	0.013	0	0	0	0	0.082	○	0.025
6	30	715	0.016	0	0	0	0	0.079	○	0.032
7	31	741	0.020	0	0	0	0	0.099	○	0.052
8	31	741	0.018	0	0	0	0	0.077	○	0.029
9	30	718	0.011	0	0	0	0	0.042	○	0.019
10	31	741	0.009	0	0	0	0	0.038	○	0.016
11	30	718	0.010	0	0	0	0	0.064	○	0.022
12	31	742	0.008	0	0	0	0	0.035	○	0.019
1	31	741	0.009	0	0	0	0	0.038	○	0.026
2	28	669	0.010	0	0	0	0	0.039	○	0.018
3	31	741	0.012	0	0	0	0	0.041	○	0.031
通年	365	8725	0.012	0	0	0	0	0.099	○	0.052

日平均値の2%除外値(mg/m3): 0.030
環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m3を超えた日数: 0

表5－3 二酸化窒素（NO2）

一般局鳥取

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合		1時間値が 0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数とその割合		日平均値が0.06ppmを超えた日数		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	時間	%	時間	%	日	%	日	%	ppm
4	30	717	0.002	0.010	0	0	0	0	0	0	0	0	0.003
5	31	740	0.002	0.008	0	0	0	0	0	0	0	0	0.002
6	30	716	0.002	0.013	0	0	0	0	0	0	0	0	0.003
7	31	739	0.002	0.015	0	0	0	0	0	0	0	0	0.005
8	29	711	0.002	0.009	0	0	0	0	0	0	0	0	0.003
9	30	716	0.002	0.008	0	0	0	0	0	0	0	0	0.003
10	31	739	0.002	0.011	0	0	0	0	0	0	0	0	0.003
11	30	716	0.002	0.017	0	0	0	0	0	0	0	0	0.004
12	31	739	0.003	0.019	0	0	0	0	0	0	0	0	0.006
1	31	740	0.004	0.022	0	0	0	0	0	0	0	0	0.009
2	28	669	0.004	0.025	0	0	0	0	0	0	0	0	0.006
3	31	740	0.002	0.016	0	0	0	0	0	0	0	0	0.004
通年	363	8682	0.002	0.025	0	0	0	0	0	0	0	0	0.009

日平均値の98%値(ppm): 0.006
98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数: 0

一般局米子

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合		1時間値が 0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数とその割合		日平均値が0.06ppmを超えた日数		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	時間	%	時間	%	日	%	日	%	ppm
4	30	716	0.004	0.038	0	0	0	0	0	0	0	0	0.008
5	31	738	0.003	0.042	0	0	0	0	0	0	0	0	0.005
6	29	711	0.003	0.016	0	0	0	0	0	0	0	0	0.004
7	9	214	0.002	0.010	0	0	0	0	0	0	0	0	0.004
8	10	253	0.003	0.012	0	0	0	0	0	0	0	0	0.005
9	26	634	0.002	0.013	0	0	0	0	0	0	0	0	0.003
10	30	731	0.003	0.020	0	0	0	0	0	0	0	0	0.006
11	30	715	0.004	0.018	0	0	0	0	0	0	0	0	0.006
12	31	738	0.004	0.027	0	0	0	0	0	0	0	0	0.012
1	31	739	0.004	0.036	0	0	0	0	0	0	0	0	0.010
2	28	667	0.004	0.027	0	0	0	0	0	0	0	0	0.011
3	31	739	0.004	0.040	0	0	0	0	0	0	0	0	0.011
通年	316	7595	0.003	0.042	0	0	0	0	0	0	0	0	0.012

日平均値の98%値(ppm): 0.009
98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数: 0

一般局倉吉

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合		1時間値が 0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数とその割合		日平均値が0.06ppmを超えた日数		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	時間	%	時間	%	日	%	日	%	ppm
4	28	707	0.002	0.005	0	0	0	0	0	0	0	0	0.003
5	31	740	0.001	0.006	0	0	0	0	0	0	0	0	0.002
6	30	716	0.002	0.005	0	0	0	0	0	0	0	0	0.002
7	31	740	0.001	0.004	0	0	0	0	0	0	0	0	0.002
8	31	740	0.001	0.004	0	0	0	0	0	0	0	0	0.002
9	30	714	0.001	0.005	0	0	0	0	0	0	0	0	0.002
10	31	737	0.001	0.006	0	0	0	0	0	0	0	0	0.002
11	29	706	0.002	0.009	0	0	0	0	0	0	0	0	0.003
12	31	740	0.002	0.016	0	0	0	0	0	0	0	0	0.005
1	31	740	0.002	0.010	0	0	0	0	0	0	0	0	0.005
2	21	523	0.003	0.012	0	0	0	0	0	0	0	0	0.005
3	28	686	0.002	0.015	0	0	0	0	0	0	0	0	0.004
通年	352	8489	0.002	0.016	0	0	0	0	0	0	0	0	0.005

日平均値の98%値(ppm): 0.004
98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数: 0

自排局鳥取

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合		1時間値が 0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数とその割合		日平均値が0.06ppmを超えた日数		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	時間	%	時間	%	日	%	日	%	ppm
4	30	715	0.005	0.021	0	0	0	0	0	0	0	0	0.008
5	29	701	0.004	0.017	0	0	0	0	0	0	0	0	0.006
6	0	0	***	***	0	***	0	***	0	***	0	***	***
7	2	59	0.005	0.012	0	0	0	0	0	0	0	0	0.005
8	28	678	0.004	0.011	0	0	0	0	0	0	0	0	0.006
9	30	716	0.004	0.020	0	0	0	0	0	0	0	0	0.006
10	31	740	0.005	0.020	0	0	0	0	0	0	0	0	0.009
11	30	718	0.006	0.024	0	0	0	0	0	0	0	0	0.010
12	31	742	0.008	0.032	0	0	0	0	0	0	0	0	0.012
1	31	742	0.010	0.032	0	0	0	0	0	0	0	0	0.018
2	28	670	0.009	0.037	0	0	0	0	0	0	0	0	0.017
3	31	739	0.006	0.025	0	0	0	0	0	0	0	0	0.011
通年	301	7220	0.006	0.037	0	0	0	0	0	0	0	0	0.018

日平均値の98%値(ppm): 0.014
98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数: 0

自排局米子

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合		1時間値が 0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数とその割合		日平均値が0.06ppmを超えた日数		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	時間	%	時間	%	日	%	日	%	ppm
4	30	716	0.006	0.028	0	0	0	0	0	0	0	0	0.011
5	31	738	0.005	0.032	0	0	0	0	0	0	0	0	0.010
6	11	268	0.005	0.027	0	0	0	0	0	0	0	0	0.008
7	0	0	***	***	0	***	0	***	0	***	0	***	***
8	30	723	0.003	0.013	0	0	0	0	0	0	0	0	0.005
9	30	715	0.004	0.017	0	0	0	0	0	0	0	0	0.006
10	31	738	0.004	0.020	0	0	0	0	0	0	0	0	0.007
11	30	716	0.007	0.023	0	0	0	0	0	0	0	0	0.010
12	31	740	0.007	0.030	0	0	0	0	0	0	0	0	0.014
1	31	739	0.006	0.032	0	0	0	0	0	0	0	0	0.015
2	28	667	0.008	0.040	0	0	0	0	0	0	0	0	0.016
3	31	738	0.006	0.037	0	0	0	0	0	0	0	0	0.015
通年	314	7498	0.006	0.040	0	0	0	0	0	0	0	0	0.016

日平均値の98%値(ppm): 0.013
98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数: 0

表5－4　一酸化窒素（NO）

一般局鳥取

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	ppm
4	30	717	0	0.002	0.001
5	31	740	0	0.001	0.001
6	30	716	0	0.004	0.001
7	31	739	0.001	0.015	0.002
8	29	711	0	0.005	0.001
9	30	716	0.001	0.006	0.002
10	31	739	0	0.005	0.001
11	30	716	0.001	0.006	0.001
12	31	739	0	0.008	0.001
1	31	740	0	0.015	0.002
2	28	669	0	0.017	0.002
3	31	740	0	0.042	0.002
通年	363	8682	0	0.042	0.002

日平均値の98%値(ppm): 0.002

一般局米子

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	ppm
4	30	716	0.001	0.031	0.004
5	31	738	0.001	0.015	0.002
6	29	711	0.002	0.008	0.006
7	9	214	0.006	0.010	0.008
8	10	253	0	0.013	0.001
9	26	634	0.001	0.022	0.002
10	30	731	0	0.024	0.002
11	30	715	0	0.010	0.001
12	31	738	0	0.040	0.004
1	31	739	0	0.040	0.003
2	28	667	0.001	0.017	0.004
3	31	739	0.001	0.056	0.005
通年	316	7595	0.001	0.056	0.008

日平均値の98%値(ppm): 0.005

一般局倉吉

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	ppm
4	28	706	0	0.004	0
5	31	740	0	0.001	0
6	30	716	0	0.001	0
7	31	740	0	0.001	0
8	31	740	0	0.002	0.001
9	30	714	0	0.002	0.001
10	31	737	0	0.002	0.001
11	29	706	0	0.010	0.001
12	31	740	0	0.024	0.003
1	31	740	0	0.025	0.003
2	21	523	0	0.005	0.001
3	28	686	0	0.002	0
通年	352	8488	0	0.025	0.003

日平均値の98%値(ppm): 0.001

自排局鳥取

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	ppm
4	30	715	0.001	0.012	0.005
5	29	701	0.001	0.050	0.019
6	0	0	***	***	***
7	2	59	0.008	0.042	0.007
8	28	678	0.002	0.026	0.008
9	30	716	0.001	0.009	0.003
10	31	740	0.001	0.015	0.002
11	30	718	0.002	0.017	0.003
12	31	742	0.001	0.014	0.004
1	31	742	0.002	0.046	0.004
2	28	670	0.002	0.021	0.004
3	31	739	0.001	0.014	0.002
通年	301	7220	0.001	0.050	0.019

日平均値の98%値(ppm): 0.004

自排局米子

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	ppm
4	30	716	0.003	0.024	0.007
5	31	738	0.004	0.031	0.007
6	8	204	0.005	0.009	0.008
7	0	0	***	***	***
8	30	723	0.001	0.013	0.002
9	30	715	0.001	0.014	0.003
10	31	738	0.001	0.041	0.003
11	30	716	0.002	0.060	0.007
12	31	740	0.003	0.053	0.008
1	31	739	0.002	0.045	0.008
2	28	667	0.002	0.033	0.008
3	31	738	0.002	0.070	0.008
通年	311	7434	0.002	0.070	0.008

日平均値の98%値(ppm): 0.007

表5－5 窒素酸化物(NOx)

一般局鳥取

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	平均値 NO2 ／(NO＋NO2)	日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	%	ppm
4	30	717	0.002	0.012	93.1	0.004
5	31	740	0.002	0.009	95.2	0.003
6	30	716	0.002	0.016	94.9	0.003
7	31	739	0.003	0.029	77.6	0.007
8	29	711	0.002	0.012	80.4	0.005
9	30	716	0.003	0.011	79.2	0.005
10	31	739	0.002	0.015	86.7	0.004
11	30	716	0.003	0.023	78.3	0.005
12	31	739	0.004	0.023	90.8	0.006
1	31	740	0.004	0.031	89.8	0.011
2	28	669	0.004	0.039	89.2	0.009
3	31	740	0.002	0.047	93.2	0.004
通年	363	8682	0.003	0.047	87.2	0.011

日平均値の98%値(ppm): 0.007

一般局米子

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	平均値 NO2 ／(NO＋NO2)	日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	%	ppm
4	30	716	0.004	0.069	84.9	0.010
5	31	738	0.003	0.057	80.3	0.007
6	29	711	0.004	0.020	63.3	0.008
7	9	214	0.008	0.018	26.0	0.010
8	10	253	0.003	0.025	95.1	0.005
9	26	634	0.003	0.035	80.3	0.005
10	30	731	0.003	0.037	89.6	0.006
11	30	715	0.004	0.026	92.0	0.007
12	31	738	0.005	0.058	88.9	0.016
1	31	739	0.005	0.065	91.8	0.012
2	28	667	0.005	0.042	88.8	0.014
3	31	739	0.005	0.096	87.1	0.016
通年	316	7595	0.004	0.096	81.8	0.016

日平均値の98%値(ppm): 0.011

一般局倉吉

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	平均値 NO2 ／(NO＋NO2)	日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	%	ppm
4	28	706	0.002	0.008	98.1	0.003
5	31	740	0.001	0.007	99.3	0.002
6	30	716	0.002	0.006	98.6	0.002
7	31	740	0.001	0.004	94.3	0.002
8	31	740	0.002	0.005	74.8	0.003
9	30	714	0.001	0.006	91.8	0.003
10	31	737	0.002	0.007	73.5	0.003
11	29	706	0.002	0.018	94.9	0.004
12	31	740	0.002	0.040	93.5	0.006
1	31	740	0.002	0.035	93.4	0.005
2	21	523	0.003	0.014	96.1	0.005
3	28	686	0.002	0.017	98.6	0.005
通年	352	8488	0.002	0.040	92.4	0.006

日平均値の98%値(ppm): 0.005

自排局鳥取

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	平均値 NO2 ／(NO＋NO2)	日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	%	ppm
4	30	715	0.006	0.026	86.6	0.009
5	29	701	0.005	0.060	75.8	0.025
6	0	0	***	***	***	***
7	2	59	0.012	0.047	36.5	0.011
8	28	678	0.005	0.029	67.2	0.011
9	30	716	0.005	0.023	77.5	0.008
10	31	740	0.006	0.034	80.2	0.011
11	30	718	0.008	0.035	78.0	0.012
12	31	742	0.010	0.041	85.1	0.015
1	31	742	0.011	0.066	85.4	0.023
2	28	670	0.010	0.056	85.1	0.021
3	31	739	0.006	0.030	90.9	0.013
通年	301	7220	0.007	0.066	81.5	0.025

日平均値の98%値(ppm): 0.017

自排局米子

月	有効測定日数	測定時間	平均値	1時間値の最高値	平均値 NO2 ／(NO＋NO2)	日平均値の最高値
	日	時間	ppm	ppm	%	ppm
4	30	716	0.009	0.051	67.9	0.018
5	31	738	0.009	0.042	54.9	0.013
6	8	204	0.01	0.025	48.9	0.013
7	0	0	***	***	***	***
8	30	723	0.004	0.024	74.4	0.006
9	30	715	0.005	0.028	70.7	0.008
10	31	738	0.005	0.058	76.7	0.010
11	30	716	0.009	0.081	76.4	0.017
12	31	740	0.010	0.071	74.1	0.018
1	31	739	0.008	0.068	75.6	0.021
2	28	667	0.010	0.062	79.4	0.024
3	31	738	0.009	0.100	76.2	0.023
通年	311	7434	0.008	0.100	71.7	0.024

日平均値の98%値(ppm): 0.018

表5－6 一酸化炭素（CO）

自排局鳥取

月	有効測定日数	測定時間	平均値	8時間値が20ppmを超えた回数とその割合		日平均値が10ppmを超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値が10ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	1時間値が30ppm以上となったことがある日数とその割合		日平均値の最高値
	日	時間	ppm	回	%	日	%	ppm	有×・無○	日	%	ppm
4	27	647	0.2	0	0	0	0	0.3	○	0	0	0.2
5	29	703	0.3	0	0	0	0	0.4	○	0	0	0.4
6	30	718	0.3	0	0	0	0	0.5	○	0	0	0.4
7	31	742	0.2	0	0	0	0	0.4	○	0	0	0.3
8	31	742	0.2	0	0	0	0	0.6	○	0	0	0.3
9	30	717	0.3	0	0	0	0	0.4	○	0	0	0.3
10	31	742	0.3	0	0	0	0	0.5	○	0	0	0.4
11	30	717	0.3	0	0	0	0	0.7	○	0	0	0.4
12	31	742	0.3	0	0	0	0	0.8	○	0	0	0.4
1	31	742	0.4	0	0	0	0	0.8	○	0	0	0.5
2	28	670	0.4	0	0	0	0	0.7	○	0	0	0.5
3	31	740	0.3	0	0	0	0	0.7	○	0	0	0.5
通年	360	8622	0.3	0	0	0	0	0.8	○	0	0	0.5

日平均値の2%除外値(ppm): 0.5
環境基準の長期的評価による日平均値が10.0ppmを超えた日数: 0

自排局米子

月	有効測定日数	測定時間	平均値	8時間値が20ppmを超えた回数とその割合		日平均値が10ppmを超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値が10ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	1時間値が30ppm以上となったことがある日数とその割合		日平均値の最高値
	日	時間	ppm	回	%	日	%	ppm	有×・無○	日	%	ppm
4	30	718	0.2	0	0	0	0	0.4	○	0	0	0.3
5	31	742	0.2	0	0	0	0	0.4	○	0	0	0.3
6	30	716	0.2	0	0	0	0	0.5	○	0	0	0.3
7	29	714	0.2	0	0	0	0	0.4	○	0	0	0.2
8	31	739	0.2	0	0	0	0	0.3	○	0	0	0.2
9	30	717	0.2	0	0	0	0	0.3	○	0	0	0.2
10	31	742	0.2	0	0	0	0	0.4	○	0	0	0.3
11	30	718	0.2	0	0	0	0	0.6	○	0	0	0.4
12	31	742	0.3	0	0	0	0	0.7	○	0	0	0.4
1	31	740	0.3	0	0	0	0	0.6	○	0	0	0.4
2	28	670	0.3	0	0	0	0	1.0	○	0	0	0.4
3	31	742	0.3	0	0	0	0	0.5	○	0	0	0.4
通年	363	8700	0.2	0	0	0	0	1.0	○	0	0	0.4

日平均値の2%除外値(ppm): 0.4
環境基準の長期的評価による日平均値が10.0ppmを超えた日数: 0

表5－7 光化学オキシダント（Ox）

一般局鳥取

月	昼間測定日数	昼間測定時間	昼間の1時間値の平均値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数		昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数		昼間1時間値の最高値	昼間の日最高1時間値の平均値
	日	時間	ppm	日	時間	日	時間	ppm	ppm
4	30	450	0.053	20	122	0	0	0.085	0.063
5	31	465	0.042	5	34	0	0	0.074	0.052
6	30	450	0.038	5	24	0	0	0.081	0.049
7	31	463	0.025	0	0	0	0	0.055	0.034
8	31	463	0.025	0	0	0	0	0.059	0.034
9	30	443	0.021	0	0	0	0	0.041	0.030
10	31	465	0.023	0	0	0	0	0.043	0.032
11	30	450	0.023	0	0	0	0	0.046	0.033
12	31	465	0.023	0	0	0	0	0.041	0.030
1	31	465	0.026	0	0	0	0	0.040	0.032
2	28	420	0.027	0	0	0	0	0.047	0.034
3	31	448	0.035	2	9	0	0	0.067	0.044
通年	365	5447	0.030	32	189	0	0	0.085	0.039

8時間値の日最高値の年間99パーセンタイル値の3年平均値(ppm): 0.070

一般局米子

月	昼間測定日数	昼間測定時間	昼間の1時間値の平均値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数		昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数		昼間1時間値の最高値	昼間の日最高1時間値の平均値
	日	時間	ppm	日	時間	日	時間	ppm	ppm
4	7	95	0.058	5	34	0	0	0.083	0.067
5	31	462	0.049	9	69	0	0	0.085	0.058
6	30	447	0.043	10	68	0	0	0.082	0.056
7	31	462	0.028	1	1	0	0	0.061	0.038
8	31	459	0.026	0	0	0	0	0.056	0.036
9	30	447	0.026	0	0	0	0	0.048	0.036
10	31	442	0.034	0	0	0	0	0.056	0.044
11	30	447	0.033	2	2	0	0	0.061	0.046
12	31	461	0.032	0	0	0	0	0.059	0.040
1	31	462	0.035	0	0	0	0	0.054	0.043
2	28	413	0.040	3	4	0	0	0.065	0.049
3	31	462	0.046	8	53	0	0	0.080	0.056
通年	342	5059	0.036	38	231	0	0	0.085	0.046

8時間値の日最高値の年間99パーセンタイル値の3年平均値(ppm): 0.071

一般局倉吉

月	昼間測定日数	昼間測定時間	昼間の1時間値の平均値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数		昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数		昼間1時間値の最高値	昼間の日最高1時間値の平均値
	日	時間	ppm	日	時間	日	時間	ppm	ppm
4	30	448	0.051	16	94	0	0	0.080	0.061
5	31	463	0.048	8	51	0	0	0.085	0.057
6	30	448	0.042	8	42	0	0	0.080	0.052
7	31	463	0.028	3	10	0	0	0.087	0.039
8	28	409	0.029	0	0	0	0	0.058	0.039
9	30	445	0.027	0	0	0	0	0.051	0.038
10	31	461	0.029	0	0	0	0	0.053	0.039
11	30	445	0.029	0	0	0	0	0.053	0.041
12	31	462	0.030	0	0	0	0	0.054	0.038
1	31	464	0.034	0	0	0	0	0.054	0.040
2	28	414	0.037	0	0	0	0	0.058	0.044
3	31	463	0.042	5	30	0	0	0.074	0.051
通年	362	5385	0.036	40	227	0	0	0.087	0.045

8時間値の日最高値の年間99パーセンタイル値の3年平均値(ppm): 0.071

表5－8 微小粒子状物質（PM2．5）

一般局鳥取

月	有効測定日数	測定時間	平均値	日平均値の最高値	日平均値が35.0μg/m3を超えた日数とその割合		1時間値の最高値
	日	時間	μg/m3	μg/m3	日	%	μg/m3
4	30	719	13.1	29.1	0	0	52
5	31	743	12.3	29.6	0	0	43
6	30	718	13.1	23.8	0	0	32
7	31	743	15.6	38.7	1	3.2	66
8	31	741	14.1	24.9	0	0	43
9	30	719	8.5	12.5	0	0	24
10	31	743	6.8	10.8	0	0	24
11	30	718	9.5	20.4	0	0	31
12	31	743	6.7	15.2	0	0	34
1	27	661	7.5	20.3	0	0	32
2	28	671	9.5	18.0	0	0	40
3	31	743	12.1	31.6	0	0	50
通年	361	8662	10.8	38.7	1	0.3	66

日平均値の98%値(μg/m3): 28.3
98%値評価による日平均値が35.0μg/m3を超えた日数: 0

一般局米子

月	有効測定日数	測定時間	平均値	日平均値の最高値	日平均値が35.0μg/m3を超えた日数とその割合		1時間値の最高値
	日	時間	μg/m3	μg/m3	日	%	μg/m3
4	29	711	11.5	28.5	0	0	49
5	31	739	10.3	17.7	0	0	29
6	30	717	11.6	23.7	0	0	32
7	31	741	11.0	31.7	0	0	52
8	27	681	9.6	18.0	0	0	43
9	6	134	6.3	9.2	0	0	19
10	29	709	5.9	10.0	0	0	16
11	30	715	8.6	20.5	0	0	53
12	31	738	6.2	14.6	0	0	26
1	30	731	6.7	20.0	0	0	30
2	27	660	8.2	15.9	0	0	29
3	31	738	10.6	28.4	0	0	43
通年	332	8014	9.1	31.7	0	0	53

日平均値の98%値(μg/m3): 22.8
98%値評価による日平均値が35.0μg/m3を超えた日数: 0

一般局倉吉

月	有効測定日数	測定時間	平均値	日平均値の最高値	日平均値が35.0μg/m3を超えた日数とその割合		1時間値の最高値
	日	時間	μg/m3	μg/m3	日	%	μg/m3
4	30	718	12.4	30.7	0	0	56
5	31	740	11.6	26.3	0	0	34
6	30	717	12.3	24.3	0	0	28
7	31	741	12.8	33.3	0	0	55
8	31	742	11.6	20.1	0	0	36
9	30	716	7.3	13.2	0	0	24
10	31	742	7.0	11.2	0	0	19
11	30	715	9.7	20.5	0	0	35
12	31	742	6.5	17.5	0	0	32
1	31	742	7.1	23.5	0	0	35
2	28	670	8.5	14.6	0	0	37
3	31	741	11.5	28.5	0	0	41
通年	365	8726	9.9	33.3	0	0	56

日平均値の98%値(μg/m3): 25.4
98%値評価による日平均値が35.0μg/m3を超えた日数: 0

一般局境港

月	有効測定日数	測定時間	平均値	日平均値の最高値	日平均値が35.0μg/m3を超えた日数とその割合		1時間値の最高値
	日	時間	μg/m3	μg/m3	日	%	μg/m3
4	29	710	10.6	28.0	0	0	46
5	30	736	9.2	17.6	0	0	32
6	29	705	10.7	22.8	0	0	30
7	31	742	9.8	25.7	0	0	55
8	31	742	8.1	18.4	0	0	47
9	30	717	4.8	9.8	0	0	19
10	31	736	5.2	9.3	0	0	43
11	30	717	6.5	15.5	0	0	27
12	31	738	6.4	13.4	0	0	27
1	31	740	6.7	23.1	0	0	41
2	28	670	8.3	17.5	0	0	34
3	31	742	10.4	33.0	0	0	53
通年	362	8695	8.0	33.0	0	0	55

日平均値の98%値(μg/m3): 21.9
98%値評価による日平均値が35.0μg/m3を超えた日数: 0

表５－９　非メタン炭化水素（NMHC）

一般局米子

月	測定時間	平均値	６～９時における平均値	６～９時測定日数	６～９時３時間平均値		６～９時３時間平均値が0.20ppmCを超えた日数とその割合		６～９時３時間平均値が0.31ppmCを超えた日数とその割合	
					最高値	最低値				
	時間	ppmC	ppmC	日	ppmC	ppmC	日	%	日	%
4	663	0.07	0.08	28	0.13	0.05	0	0	0	0
5	719	0.07	0.08	30	0.13	0.05	0	0	0	0
6	687	0.08	0.09	29	0.20	0.05	0	0	0	0
7	679	0.09	0.10	28	0.13	0.07	0	0	0	0
8	709	0.10	0.11	30	0.13	0.08	0	0	0	0
9	657	0.11	0.12	27	0.16	0.09	0	0	0	0
10	735	0.08	0.10	31	0.22	0.06	1	3.2	0	0
11	713	0.08	0.10	30	0.18	0.05	0	0	0	0
12	736	0.07	0.09	31	0.24	0.04	1	3.2	0	0
1	693	0.05	0.07	28	0.23	0	1	3.6	0	0
2	665	0.08	0.09	28	0.16	0.05	0	0	0	0
3	737	0.07	0.08	31	0.17	0.03	0	0	0	0
通年	8393	0.08	0.09	351	0.24	0	3	0.9	0	0

表５－１０　メタン（CH4）

一般局米子

月	測定時間	平均値	６～９時における平均値	６～９時測定日数	６～９時３時間平均値	
					最高値	最低値
	時間	ppmC	ppmC	日	ppmC	ppmC
4	663	2.02	2.03	28	2.07	1.96
5	719	2.00	2.00	30	2.06	1.93
6	703	2.01	2.02	30	2.23	1.89
7	679	1.96	1.97	28	2.06	1.89
8	709	1.96	1.97	30	2.07	1.88
9	657	1.98	1.99	27	2.08	1.92
10	735	2.00	2.01	31	2.04	1.98
11	713	2.04	2.04	30	2.07	2.01
12	736	2.04	2.05	31	2.11	1.99
1	693	2.03	2.08	28	2.21	2.00
2	665	2.04	2.04	28	2.10	2.00
3	737	2.04	2.05	31	2.11	1.99
通年	8409	2.01	2.02	352	2.23	1.88

表５－１１　全炭化水素（THC）

一般局米子

月	測定時間	平均値	６～９時における平均値	６～９時測定日数	６～９時３時間平均値	
					最高値	最低値
	時間	ppmC	ppmC	日	ppmC	ppmC
4	663	2.09	2.11	28	2.18	2.03
5	719	2.07	2.08	30	2.17	1.99
6	687	2.10	2.11	29	2.36	1.96
7	679	2.05	2.06	28	2.16	1.97
8	709	2.06	2.08	30	2.19	1.98
9	657	2.09	2.11	27	2.23	2.01
10	735	2.09	2.11	31	2.24	2.04
11	713	2.12	2.13	30	2.20	2.08
12	736	2.11	2.13	31	2.35	2.06
1	693	2.08	2.14	28	2.37	2.06
2	665	2.11	2.14	28	2.24	2.06
3	737	2.11	2.13	31	2.27	2.05
通年	8393	2.09	2.11	351	2.37	1.96

（４）経年変化（一般環境大気測定局）

表6-1　二酸化いおうの測定結果（一般環境大気測定局）

測定局区分	年　平　均　値（ppm）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般局鳥取[注1)]	0.001	0.001	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
一般局米子[注1)]	0.001	0.001	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
一般局倉吉	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

表6-2　浮遊粒子状物質の測定結果（一般環境大気測定局）

測定局区分	年　平　均　値（mg/m3）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般局鳥取[注1)]	0.018	0.015	0.014	0.013	0.012	0.015	0.012	0.012	0.013	0.014	0.015	0.016	0.014
一般局米子[注1)]	0.018	0.016	0.015	0.013	0.012	0.015	0.011	0.011	0.01	0.012	0.012	0.011	0.012
一般局倉吉	0.015	0.014	0.012	0.012	0.011	0.011	0.008	0.009	0.01	0.011	0.011	0.010	0.013
一般局境港	－	0.018	0.018	0.015	0.015	0.018	0.014	0.013	0.011	0.011	0.011	0.011	0.012

測定局区分	日平均値の２％除外値（mg/m3）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般局鳥取[注1)]	0.064	0.040	0.036	0.036	0.037	0.044	0.034	0.027	0.028	0.033	0.026	0.032	0.032
一般局米子[注1)]	0.060	0.043	0.040	0.035	0.033	0.044	0.033	0.037	0.022	0.025	0.027	0.028	0.030
一般局倉吉	0.052	0.038	0.031	0.033	0.03	0.033	0.021	0.032	0.024	0.026	0.027	0.026	0.038
一般局境港	－	0.046	0.056	0.037	0.042	0.053	0.039	0.048	0.028	0.027	0.030	0.033	0.031

表6-3　二酸化窒素の測定結果（一般環境大気測定局）

測定局区分	年　平　均　値（ppm）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般局鳥取[注1)]	0.004	0.003	0.004	0.004	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002	0.001	0.002
一般局米子[注1)]	0.006	0.006	0.006	0.005	0.005	0.004	0.003	0.003	0.003	0.004	0.003	0.003	0.003
一般局倉吉	0.004	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002

測定局区分	年　間　98%　値（ppm）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般局鳥取[注1)]	0.009	0.008	0.009	0.008	0.009	0.007	0.006	0.008	0.007	0.007	0.005	0.005	0.006
一般局米子[注1)]	0.014	0.013	0.013	0.011	0.012	0.008	0.007	0.007	0.009	0.010	0.008	0.008	0.009
一般局倉吉	0.007	0.007	0.007	0.006	0.006	0.006	0.005	0.01	0.005	0.005	0.004	0.004	0.004

表6-4　一酸化窒素の測定結果（一般環境大気測定局）

測定局区分	年　平　均　値（ppm）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般局鳥取[注1)]	0.001	0.000	0.001	0.001	0.001	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
一般局米子[注1)]	0.001	0.001	0.001	0.001	0.000	0.001	0.001	0.000	0.000	0.000	0.001	0.001	0.001
一般局倉吉	0.000	0.000	0.000	0.001	0.000	0.001	0.001	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

表6-5　一酸化炭素の測定結果（一般環境大気測定局）

測定局区分	年　平　均　値（ppm）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度[注3)]
一般局鳥取[注1)]	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	－

表6-6　光化学オキシダントの測定結果（一般環境大気測定局）

測定局区分	昼間の１時間値の年平均値（ppm）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般局鳥取[注1)]	0.035	0.038	0.033	0.039	0.035	0.032	0.031	0.029	0.032	0.029	0.028	0.032	0.030
一般局米子[注1)]	0.035	0.036	0.036	0.034	0.036	0.033	0.034	0.032	0.032	0.031	0.035	0.033	0.036
一般局倉吉	0.036	0.037	0.040	0.039	0.039	0.036	0.033	0.034	0.037	0.035	0.031	0.034	0.036

測定局区分	昼間の１時間値の年最高値（ppm）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般局鳥取[注1)]	0.091	0.099	0.096	0.092	0.108	0.095	0.096	0.08	0.082	0.083	0.067	0.110	0.085
一般局米子[注1)]	0.088	0.089	0.11	0.108	0.106	0.084	0.121	0.083	0.088	0.095	0.075	0.089	0.085
一般局倉吉	0.093	0.093	0.111	0.101	0.089	0.09	0.11	0.082	0.094	0.092	0.076	0.102	0.087

表6-7　非メタン炭化水素の測定結果（一般環境大気測定局）

測定局区分	年　平　均　値（ppmC）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般局鳥取[注1)]	0.05	0.05	0.07	0.04	0.05	0.04	0.04	－	－	－	－	－	－
一般局米子[注2)]	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.09	0.08	0.08

表6-8　全炭化水素の測定結果（一般環境大気測定局）

測定局区分	年　平　均　値（ppmC）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般局鳥取[注1)]	1.92	1.94	2.02	2.01	1.97	1.94	1.86	－	－	－	－	－	－
一般局米子[注2)]	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2.07	2.08	2.09

表6-9　微小粒子状物質（PM2.5）の測定結果（一般環境大気測定局）

測定局区分	年平均値（$\mu g/m^3$）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般局鳥取[注1)]	17.5	17.1	15.4	14.5	13.3	13.4	11.7	10.1	7.2	8.3	9.0	9.1	10.8
一般局米子	15.9	14.7	11.4	10.6	9.6	10.9	10.7	12.1	10.1	10.3	8.3	7.9	9.1
一般局倉吉	ー	14.4	12.9	12.1	11.9	11.8	10.1	9.7	8.2	9.5	9.8	8.4	9.9
一般局境港	ー	13.0	10.5	7.6	7.7	9.1	8.1	7.6	7.4	7.6	7.5	7.3	8.0

注１）一般局鳥取については、平成14年11月までは「（旧）衛生研究所（鳥取市松並町２丁目）」、平成27年４月までは「鳥取保健所（鳥取市江津730）」、平成27年５月からは「県庁西町分庁舎（鳥取市西町1－401）」で測定を実施。また、平成30年度から鳥取市の中核市移行に伴い、鳥取市が測定を実施。一般局米子については、令和５年11月までは「米子保健所（米子市東福原1-1-45）」、令和５年12月からは「米子工業高校（米子市博労町4-220）」で測定を実施している。
注２）一般局米子については、令和５年３月から測定を実施。
注３）一般局鳥取の一酸化炭素は令和６年度をもって測定終了。

（５）経年変化（自動車排出ガス測定局）

表6-10　浮遊粒子状物質の測定結果（自動車排出ガス測定局）

測定局区分	年　平　均　値（mg/m3）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
自排局鳥取	0.018	0.016	0.015	0.013	0.014	0.013	0.011	0.008	0.007	0.008	0.011	0.012	0.013
自排局米子	0.021	0.018	0.016	0.017	0.016	0.016	0.013	0.012	0.010	0.012	0.012	0.011	0.012

測定局区分	日平均値の２％除外値（mg/m3）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
自排局鳥取	0.059	0.042	0.039	0.034	0.044	0.043	0.042	0.034	0.020	0.023	0.036	0.030	0.031
自排局米子	0.072	0.047	0.042	0.047	0.036	0.039	0.035	0.042	0.024	0.027	0.027	0.028	0.030

表6-11　二酸化窒素の測定結果（自動車排出ガス測定局）

測定局区分	年　平　均　値（ppm）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
自排局鳥取	0.011	0.01	0.009	0.008	0.008	0.008	0.007	0.006	0.007	0.005	0.006	0.006	0.006
自排局米子	0.009	0.01	0.008	0.008	0.008	0.007	0.007	0.006	0.006	0.006	0.006	0.005	0.006

測定局区分	年　間　98%　値（ppm）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
自排局鳥取	0.021	0.019	0.017	0.019	0.017	0.014	0.014	0.013	0.016	0.011	0.013	0.013	0.014
自排局米子	0.020	0.019	0.017	0.018	0.017	0.015	0.014	0.014	0.013	0.016	0.014	0.012	0.013

表6-12　一酸化窒素の測定結果（自動車排出ガス測定局）

測定局区分	年　平　均　値（ppm）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
自排局鳥取	0.004	0.003	0.004	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001
自排局米子	0.004	0.003	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002

表6-13　一酸化炭素の測定結果（自動車排出ガス測定局）

測定局区分	年　平　均　値（ppm）												
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
自排局鳥取	0.4	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3
自排局米子	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2

注）自排局鳥取は平成30年度から鳥取市の中核市移行に伴い、鳥取市が測定を実施。

2 有害大気汚染物質モニタリング調査結果

(1)個別結果(R7年度)

表7-1 アクリロニトリル　　(単位:$\mu g/m^3$)

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	0.0060	(< 0.0030)	～	(0.013)
一般環境米子	8	0.038	0.016	～	0.064
一般環境倉吉	9	0.10	0.015	～	0.26
沿道鳥取	12	0.0060	(< 0.0030)	～	0.016
沿道米子	8	0.029	0.018	～	0.040

表7-2 アセトアルデヒド　　(単位:$\mu g/m^3$)

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	0.80	0.051	～	2.3
一般環境米子	12	1.3	0.28	～	7.7
一般環境倉吉	12	1.1	0.55	～	2.9
沿道鳥取	12	0.88	0.23	～	1.7
沿道米子	12	1.2	0.26	～	6.5

表7-3 塩化ビニルモノマー　　(単位:$\mu g/m^3$)

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	(0.0030)	(< 0.0030)	～	(0.010)
一般環境米子	8	0.012	(< 0.0012)	～	0.035
一般環境倉吉	9	0.0098	(< 0.0012)	～	0.038
沿道鳥取	12	(0.0020)	(< 0.0030)	～	(0.0080)
沿道米子	9	0.0096	(< 0.0012)	～	0.032

表7-4 塩化メチル　　(単位:$\mu g/m^3$)

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	1.4	1.1	～	1.7
一般環境米子	8	1.5	1.1	～	1.9
一般環境倉吉	9	1.5	1.1	～	1.8
沿道鳥取	12	1.5	1.3	～	1.6
沿道米子	9	1.5	1.1	～	2.1

表7-5 クロム及びその化合物　　(単位:ng/m^3)

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	2.6	0.72	～	6.5
一般環境米子	11	2.2	0.63	～	6.1
一般環境倉吉	11	1.1	0.15	～	2.5

表7-6 クロム及び三価クロム化合物　　(単位:ng/m^3)

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	2.5	0.54	～	6.4
一般環境米子	11	2.2	0.61	～	6.0
一般環境倉吉	11	1.1	0.13	～	2.4

表7-7 六価クロム化合物　　(単位:ng/m^3)

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	0.10	0.013	～	0.24
一般環境米子	11	0.049	(0.015)	～	0.11
一般環境倉吉	11	0.041	(0.012)	～	0.092

表7-8 クロロホルム （単位：μg/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	0.13	0.098	～	0.22
一般環境米子	8	0.21	0.11	～	0.59
一般環境倉吉	9	0.17	0.12	～	0.22
沿道鳥取	12	0.13	0.094	～	0.24
沿道米子	9	0.17	0.11	～	0.23

表7-9 酸化エチレン （単位：μg/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	0.028	(0.00080)	～	0.056
一般環境米子	12	0.038	0.021	～	0.078
一般環境倉吉	12	0.032	0.018	～	0.050

表7-10 1,2-ジクロロエタン （単位：μg/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	0.14	0.043	～	0.32
一般環境米子	8	0.26	0.092	～	0.50
一般環境倉吉	9	0.23	0.073	～	0.46
沿道鳥取	12	0.14	0.044	～	0.33
沿道米子	9	0.23	0.075	～	0.49

表7-11 ジクロロメタン （単位：μg/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	0.74	0.36	～	1.2
一般環境米子	8	0.94	0.40	～	1.6
一般環境倉吉	9	0.85	0.39	～	1.5
沿道鳥取	12	0.78	0.34	～	1.2
沿道米子	9	0.83	0.39	～	1.6

表7-12 水銀及びその化合物 （単位：ng/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	1.1	0.87	～	1.4
一般環境米子	12	1.4	0.27	～	2.0
一般環境倉吉	12	1.5	1.2	～	1.8

表7-13 テトラクロロエチレン （単位：μg/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	0.011	(0.0060)	～	0.018
一般環境米子	8	0.031	(< 0.0070)	～	0.058
一般環境倉吉	9	0.028	(< 0.0070)	～	0.049
沿道鳥取	12	0.010	(< 0.0050)	～	(0.014)
沿道米子	9	0.027	(< 0.0070)	～	0.059

表7-14 トリクロロエチレン （単位：μg/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	0.046	(< 0.0040)	～	0.45
一般環境米子	8	0.072	(< 0.0040)	～	0.23
一般環境倉吉	9	0.027	0.012	～	0.055
沿道鳥取	12	0.022	(< 0.0040)	～	0.072
沿道米子	9	0.058	(< 0.0040)	～	0.14

表7-15 トルエン　　（単位：μg/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	0.56	0.32	～	1.0
一般環境米子	8	2.1	0.98	～	3.7
一般環境倉吉	9	1.4	0.50	～	3.1
沿道鳥取	12	1.0	0.61	～	2.1
沿道米子	9	1.6	0.72	～	2.9

表7-16 ニッケル化合物　　（単位：ng/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	3.6	0.77	～	7.3
一般環境米子	12	2.1	0.36	～	4.8
一般環境倉吉	12	0.76	0.18	～	1.6

表7-17 ヒ素及びその化合物　　（単位：ng/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	1.0	0.22	～	2.5
一般環境米子	12	1.3	0.14	～	4.6
一般環境倉吉	12	1.1	0.059	～	2.7

表7-18 1,3-ブタジエン　　（単位：μg/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	0.014	(0.0070)	～	0.022
一般環境米子	8	0.038	0.022	～	0.056
一般環境倉吉	9	0.031	0.017	～	0.045
沿道鳥取	12	0.034	0.016	～	0.094
沿道米子	9	0.038	0.019	～	0.072

表7-19 ベリリウム及びその化合物　　（単位：ng/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	(0.0090)	(＜ 0.0060)	～	(0.019)
一般環境米子	12	0.014	(＜ 0.0022)	～	0.092
一般環境倉吉	12	0.0090	(＜ 0.0022)	～	0.021

表7-20 ベンゼン　　（単位：μg/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	0.42	0.12	～	0.74
一般環境米子	8	0.71	0.31	～	1.1
一般環境倉吉	9	0.67	0.27	～	1.1
沿道鳥取	12	0.55	0.18	～	0.99
沿道米子	9	0.63	0.30	～	1.1

表7-21 ベンゾ[a]ピレン　　（単位：ng/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	0.036	0.0063	～	0.12
一般環境米子	12	0.052	0.0054	～	0.11
一般環境倉吉	12	0.049	(0.0049)	～	0.11
沿道鳥取	12	0.037	0.0066	～	0.095
沿道米子	12	0.058	0.0093	～	0.11

表7-22 ホルムアルデヒド　　（単位：μg/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	1.3	0.39	～	3.9
一般環境米子	12	1.2	0.14	～	3.2
一般環境倉吉	12	1.2	0.39	～	3.0
沿道鳥取	12	1.4	0.46	～	3.7
沿道米子	12	1.3	0.19	～	3.2

表7-23 マンガン及びその化合物　　（単位：ng/m^3）

区分	検体数	年平均値	最小値		最大値
一般環境鳥取	12	5.9	2.4	～	12
一般環境米子	12	11	1.4	～	42
一般環境倉吉	12	9.1	1.5	～	27

備考1　年平均値の算出方法について

月毎の測定値が検出下限値未満のときは、当該測定における測定結果を検出下限値の1／2として年平均値を算出しています。なお、この方法により算出した年平均値が、全測定の最大の検出下限値未満の数値であった場合は、その値を括弧書きで表示しています。

備考2　濃度範囲（最小値～最大値）の表示方法について

・ある月における測定結果が検出下限未満であり、かつ当該測定結果が最小値又は最大値であったときは、「＜（検出下限値）」として表示しています。
・ ある月における測定結果が検出下限以上定量下限値未満であり、かつ当該測定結果が最小値又は最大値であったときは、「（測定値）」として表示しています。

（2）経年変化

表8-1 アクリロニトリル （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	0.027	0.011	0.020	0.015	0.010	0.012	0.0059	0.012	0.0080	0.0047	0.0070	0.0033	0.0060
一般環境米子[注]	0.025	0.013	0.022	0.019	0.015	0.017	0.011	0.015	0.019	0.029	0.047	0.043	0.038
一般環境倉吉	0.045	0.0099	0.020	0.016	0.010	0.018	0.018	0.022	0.030	0.044	0.072	0.047	0.10
沿道鳥取	0.027	0.020	0.026	0.020	0.014	0.017	0.019	0.020	0.010	0.0031	0.0070	0.0028	0.0060
沿道米子	0.028	0.014	0.024	0.018	0.016	0.020	0.0094	0.015	0.027	0.041	0.054	0.041	0.029

【参考】 R6全国年平均値：一般0.035、沿道0.057 指針値：年平均値2μg/m3以下

表8-2 アセトアルデヒド （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	0.85	1.6	2.3	2.6	2.5	1.3	0.80	0.66	0.94	1.3	1.1	1.2	0.80
一般環境米子[注]	1.0	1.6	1.4	2.0	1.9	1.0	1.0	1.0	1.8	1.3	1.1	1.3	1.3
一般環境倉吉	0.98	1.4	1.6	2.1	1.5	1.1	1.0	0.91	1.5	0.82	1.2	1.3	1.1
沿道鳥取	1.2	1.4	1.7	2.1	1.7	1.0	1.1	0.90	1.5	1.4	1.1	1.2	0.88
沿道米子	0.99	1.6	1.8	2.1	1.7	1.4	1.1	0.91	1.9	0.89	1.7	0.79	1.2

【参考】 R6全国年平均値：一般1.9、沿道2.2 指針値：年平均値120μg/m3以下

表8-3 塩化ビニルモノマー （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	0.018	0.0058	0.024	0.013	0.0067	0.015	0.0096	0.0067	0.0080	0.0042	0.0050	0.0059	(0.0030)
一般環境米子[注]	0.018	0.0017	0.029	0.015	0.012	0.015	0.0082	0.0084	0.0050	0.010	0.019	0.011	0.012
一般環境倉吉	0.017	0.0024	0.025	0.013	0.0095	0.018	0.010	0.0075	0.0050	0.0085	0.013	0.0086	0.0098
沿道鳥取	0.020	0.016	0.021	0.011	0.0067	0.014	0.0084	0.0062	0.0080	0.0029	0.004	0.0053	(0.0020)
沿道米子	0.019	0.0017	0.029	0.015	0.0085	0.008	0.0083	0.0083	0.0050	0.0092	0.017	0.0088	0.0096

【参考】 R6全国年平均値：一般0.071、沿道0.036 指針値：年平均値10μg/m3以下

表8-4 塩化メチル （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	1.6	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3	1.5	1.5	1.2	1.4	1.3	1.4
一般環境米子[注]	1.6	1.4	1.5	1.5	1.4	1.5	1.3	1.6	1.5	1.5	1.7	1.5	1.5
一般環境倉吉	1.6	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.5	1.5	1.4	1.6	1.4	1.5
沿道鳥取	1.7	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3	1.5	1.5	1.2	1.5	1.3	1.5
沿道米子	1.7	1.5	1.4	1.5	1.5	1.5	1.4	1.7	1.5	1.5	1.6	1.5	1.5

【参考】 R6全国年平均値：一般1.4、沿道1.3 指針値：年平均値94μg/m3以下

表8-5 クロム及びその化合物 （単位：ng/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	2.3	2.4	1.3	1.6	0.57	1.0	1.4	1.9	1.9	1.1	2.9	1.3	2.6
一般環境米子[注]	6.7	4.5	2.2	3.3	1.1	1.8	2.4	2.6	3.6	3.4	3.5	1.9	2.2
一般環境倉吉	1.5	2.2	1.2	0.8	0.46	0.87	1.4	1.9	1.2	2.1	1.9	1.0	1.1
沿道鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
沿道米子	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【参考】 R6全国年平均値：一般3.8、沿道3.8

表8-6 クロム及び三価クロム化合物

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.5
一般環境米子[注]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.2
一般環境倉吉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.1
沿道鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
沿道米子	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【参考】 R6全国年平均値：一般2.9、沿道4.1

表8-7 六価クロム化合物 （単位：ng/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.10
一般環境米子[注]	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.049
一般環境倉吉	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.041
沿道鳥取	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
沿道米子	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

【参考】 R6全国年平均値：一般0.22、沿道0.15

表8-8 クロロホルム （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	0.18	0.12	0.17	0.18	0.18	0.15	0.17	0.19	0.15	0.12	0.13	0.16	0.13
一般環境米子[注]	0.19	0.14	0.18	0.18	0.19	0.15	0.20	0.19	0.16	0.15	0.19	0.25	0.21
一般環境倉吉	0.19	0.13	0.16	0.18	0.18	0.16	0.18	0.19	0.17	0.16	0.18	0.21	0.17
沿道鳥取	0.20	0.13	0.16	0.17	0.17	0.15	0.17	0.18	0.16	0.12	0.14	0.16	0.13
沿道米子	0.19	0.14	0.17	0.18	0.20	0.15	0.18	0.19	0.16	0.16	0.19	0.20	0.17

【参考】 R6全国年平均値：一般0.18、沿道0.18 指針値：年平均値18μg/m3以下

表8-9 酸化エチレン （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	0.022	0.018	0.017	0.018	0.0088	0.012	0.034	0.038	0.039	0.048	0.030	0.040	0.028
一般環境米子[注]	0.032	0.035	0.024	0.033	0.016	0.025	0.033	0.034	0.038	0.071	0.038	0.037	0.038
一般環境倉吉	0.031	0.028	0.020	0.032	0.018	0.024	0.030	0.035	0.039	0.070	0.039	0.034	0.032
沿道鳥取	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
沿道米子	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―

【参考】 R6全国年平均値：一般0.055、沿道0.063

表8-10 1,2-ジクロロエタン （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	0.19	0.093	0.13	0.12	0.16	0.13	0.17	0.20	0.11	0.087	0.13	0.12	0.14
一般環境米子[注]	0.20	0.096	0.13	0.13	0.16	0.14	0.18	0.21	0.13	0.11	0.21	0.20	0.26
一般環境倉吉	0.19	0.095	0.13	0.11	0.17	0.15	0.19	0.20	0.13	0.11	0.20	0.21	0.23
沿道鳥取	0.26	0.096	0.13	0.11	0.15	0.13	0.17	0.19	0.11	0.083	0.12	0.11	0.14
沿道米子	0.20	0.099	0.13	0.13	0.16	0.14	0.18	0.21	0.13	0.11	0.20	0.21	0.23

【参考】 R6全国年平均値：一般0.13、沿道0.13 指針値：年平均値1.6μg/m3以下

表8-11 ジクロロメタン （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	0.81	0.56	0.55	0.61	0.62	0.62	0.66	0.79	0.73	0.66	0.60	0.68	0.74
一般環境米子[注]	3.3	3.9	0.89	0.58	0.59	0.49	0.61	0.70	0.61	0.57	0.82	0.80	0.94
一般環境倉吉	0.66	0.40	0.50	0.53	0.58	0.52	0.62	0.67	0.60	0.59	0.72	0.79	0.85
沿道鳥取	0.88	0.47	0.57	0.65	0.65	0.66	0.76	0.84	0.81	0.80	0.61	0.67	0.78
沿道米子	2.2	2.2	0.69	0.55	0.59	0.52	0.68	0.69	0.61	0.58	0.73	0.79	0.83

【参考】 R6全国年平均値：一般1.2、沿道1.3 環境基準値：年平均値0.15mg/m3（150μg/m3）以下

表8-12 水銀及びその化合物 （単位：ng/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	1.4	1.5	2	2.0	2.5	2.5	1.8	1.2	1.7	1.3	1.5	1.3	1.1
一般環境米子[注]	1.5	1.3	1.3	1.7	1.6	1.6	1.5	1.3	1.6	1.5	1.2	1.4	1.4
一般環境倉吉	1.5	1.5	1.4	1.8	2.2	2.5	2.2	1.8	1.5	1.2	1.5	1.4	1.5
沿道鳥取	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
沿道米子	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―

【参考】 R6全国年平均値：一般1.6、沿道1.6 指針値：年平均値0.04μgHg/m3（40ngHg/m3）以下

表8-13 テトラクロロエチレン （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	0.048	0.029	0.035	0.038	0.028	0.026	0.031	0.035	0.017	0.010	0.011	0.022	0.011
一般環境米子[注]	0.18	0.13	0.089	0.098	0.094	0.072	0.059	0.065	0.057	0.077	0.060	0.030	0.031
一般環境倉吉	0.056	0.027	0.032	0.034	0.029	0.024	0.032	0.032	0.029	0.026	0.026	0.029	0.028
沿道鳥取	0.046	0.031	0.035	0.039	0.030	0.026	0.035	0.035	0.018	0.0050	0.010	0.020	0.010
沿道米子	0.044	0.033	0.031	0.047	0.030	0.025	0.032	0.033	0.031	0.025	0.027	0.030	0.027

【参考】 R6全国年平均値：一般0.065、沿道0.079 環境基準値：年平均値0.2mg/m3（200μg/m3）以下

表8-14 トリクロロエチレン （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	0.072	0.075	0.080	0.080	0.034	0.069	0.074	0.077	0.054	0.027	0.031	0.023	0.046
一般環境米子[注]	0.054	0.037	0.051	0.047	0.057	0.061	0.063	0.093	0.091	0.094	0.071	0.052	0.072
一般環境倉吉	0.041	0.025	0.032	0.026	0.024	0.029	0.032	0.038	0.033	0.031	0.029	0.028	0.027
沿道鳥取	0.12	0.073	0.076	0.11	0.042	0.060	0.096	0.10	0.12	0.014	0.046	0.040	0.022
沿道米子	0.077	0.047	0.062	0.060	0.077	0.093	0.084	0.14	0.097	0.13	0.071	0.050	0.058

【参考】 R6全国年平均値：一般0.25、沿道0.25　環境基準値：年平均値0.13mg/m3（130μg/m3）以下

表8-15 トルエン （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	1.6	1.5	1.1	1.4	1.2	1	0.89	1.2	0.77	1.2	0.79	1.1	0.56
一般環境米子[注]	6.0	4.7	2.7	4.3	3.5	3.9	2.6	3.2	4.2	3.0	2.3	2.0	2.1
一般環境倉吉	2.0	1.5	1.4	1.8	1.2	0.9	1.4	1.8	1.4	1.1	1.3	1.5	1.4
沿道鳥取	2.9	1.8	2.5	2.3	1.5	1.4	1.5	1.7	1.1	1.5	0.93	1.2	1.0
沿道米子	4.0	2.1	3.0	2.0	2.0	2.0	1.9	1.8	1.8	1.3	1.2	1.5	1.6

【参考】 R6全国年平均値：一般3.8、沿道4.9

表8-16 ニッケル化合物 （単位：ng/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	1.9	2.0	1.3	1.5	0.78	0.91	0.96	1.2	1.6	1.0	2.2	1.1	3.6
一般環境米子[注]	3.2	3.8	1.6	2.1	0.88	1.6	1.5	2.2	2.8	2.5	2.0	1.4	2.1
一般環境倉吉	1.8	2.7	1.0	1.0	0.38	0.91	1.1	1.2	0.77	1.4	1.5	0.65	0.76
沿道鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
沿道米子	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【参考】 R6全国年平均値：一般1.8、沿道1.9　指針値：年平均値0.025μgNi/m3（25ngNi/m3）以下

表8-17 ヒ素及びその化合物 （単位：ng/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	1.2	1.4	1.4	2.2	0.85	1.3	1.3	1.1	1.0	1.2	0.78	0.88	1.0
一般環境米子[注]	1.4	1.4	1.3	2.2	0.99	1.3	1.3	1.2	1.4	2.0	1.5	1.4	1.3
一般環境倉吉	1.1	1.5	1.5	2.2	0.89	1.4	1.4	1.5	1.5	1.9	1.4	1.5	1.1
沿道鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
沿道米子	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【参考】 R6全国年平均値：一般0.92、沿道1.0　指針値：年平均値6ng-As/m3以下

表8-18 1,3-ブタジエン （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	0.049	0.047	0.037	0.038	0.026	0.029	0.014	0.024	0.026	0.0044	0.016	0.015	0.014
一般環境米子[注]	0.13	0.057	0.055	0.052	0.052	0.053	0.029	0.036	0.048	0.027	0.037	0.036	0.038
一般環境倉吉	0.094	0.089	0.047	0.042	0.036	0.041	0.046	0.039	0.031	0.022	0.032	0.023	0.031
沿道鳥取	0.13	0.094	0.088	0.091	0.057	0.074	0.048	0.044	0.054	0.015	0.034	0.031	0.034
沿道米子	0.079	0.075	0.065	0.059	0.068	0.064	0.080	0.037	0.047	0.033	0.043	0.033	0.038

【参考】 R6全国年平均値：一般0.052、沿道0.069　指針値：年平均値2.5μg/m3以下

表8-19 ベリリウム及びその化合物 （単位：ng/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	0.071	0.036	0.013	0.014	0.010	0.0065	0.013	0.017	0.0070	0.0075	0.0080	0.018	(0.0090)
一般環境米子[注]	0.055	0.036	0.014	0.014	0.010	0.036	0.017	0.019	0.013	0.016	0.023	0.019	0.014
一般環境倉吉	0.054	0.041	0.014	0.014	0.010	0.007	0.016	0.019	0.015	0.036	0.019	0.016	0.0090
沿道鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
沿道米子	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【参考】 R6全国年平均値：一般0.014、沿道0.014

表8-20 ベンゼン （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	0.74	0.49	0.59	0.65	0.44	0.46	0.44	0.53	0.49	0.42	0.38	0.32	0.42
一般環境米子[注]	0.84	0.56	0.63	0.70	0.58	0.55	0.51	0.59	0.52	0.52	0.63	0.66	0.71
一般環境倉吉	0.83	0.53	0.59	0.66	0.50	0.49	0.52	0.57	0.51	0.47	0.57	0.61	0.67
沿道鳥取	1.1	0.72	0.77	0.85	0.61	0.61	0.60	0.67	0.59	0.52	0.48	0.40	0.55
沿道米子	0.92	0.66	0.71	0.76	0.67	0.56	0.60	0.65	0.57	0.56	0.62	0.64	0.63

【参考】 R6全国年平均値：一般0.59、沿道0.69　環境基準値：0.003mg/m3（3μg/m3）以下

表8-21 ベンゾ[a]ピレン （単位：ng/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	0.047	0.050	0.052	0.097	0.074	0.051	0.039	0.052	0.025	0.067	0.036	0.017	0.036
一般環境米子[注]	0.063	0.066	0.063	0.11	0.076	0.066	0.059	0.058	0.035	0.069	0.068	0.057	0.052
一般環境倉吉	0.037	0.038	0.051	0.12	0.076	0.047	0.058	0.044	0.023	0.092	0.065	0.035	0.049
沿道鳥取	0.045	0.055	0.059	0.093	0.080	0.057	0.052	0.061	0.027	0.069	0.036	0.037	0.037
沿道米子	0.067	0.069	0.066	0.10	0.076	0.066	0.062	0.071	0.051	0.091	0.064	0.059	0.058

【参考】 R6全国年平均値：一般0.18、沿道0.16

表8-22 ホルムアルデヒド （単位：μg/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	1.2	1.2	0.89	1.3	1.1	0.89	1.0	1.4	1.2	2.2	1.0	2.0	1.3
一般環境米子[注]	1.5	1.2	1.0	1.3	1.1	1.1	1.0	2.0	1.8	1.6	1.4	1.4	1.2
一般環境倉吉	1.1	1.3	0.80	0.93	0.97	0.69	1.1	1.3	1.1	1.0	0.93	1.5	1.2
沿道鳥取	0.87	1.3	1.0	1.0	1.3	0.81	1.1	1.6	1.6	2.5	1.4	2.1	1.4
沿道米子	1.3	1.5	1.2	1.2	1.1	0.96	1.1	1.6	1.5	1.3	1.0	1.4	1.3

【参考】 R6全国年平均値：一般2.6、沿道2.8

表8-23 マンガン及びその化合物 （単位：ng/m^3）

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般環境鳥取[注]	13	11	8.2	5.4	4.1	6.7	9.1	12	5.3	5.8	8.7	12	5.9
一般環境米子[注]	16	15	9.9	10	5.2	8.5	15	16	10	15	18	12	11
一般環境倉吉	9.1	12	8.2	5.8	3.8	7.6	13	13	7.1	11	13	9.4	9.1
沿道鳥取	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
沿道米子	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―

【参考】 R6全国年平均値：一般12、沿道17　指針値：年平均値0.14μgMn/m3（140ngMn/m3）以下

注）一般環境鳥取については、平成14年11月までは「（旧）衛生研究所（鳥取市松並町2丁目）」、平成27年4月までは「鳥取保健所（鳥取市江津730）」、平成27年5月からは「県庁西町分庁舎（鳥取市西町1－401）」で測定を実施。
一般局米子については、令和5年11月までは「米子保健所（米子市東福原1-1-45）」、令和5年12月からは「米子工業高校（米子市博労町4-220）」で測定を実施。

Ⅴ　大気の汚染に係る環境基準と評価方法

Ⅴ 大気の汚染に係る環境基準と評価方法

１　環境基準

大気汚染に係る環境基準は、環境基本法第 16 条の規定に基づき、環境庁告示により、環境上の条件について人の健康を保護する上で維持することが望ましい基準として、従来から二酸化いおう、浮遊粒子状物質、一酸化炭素、二酸化窒素、光化学オキシダントの５物質について定められている。

平成８年５月には、大気汚染防止法が改正され、低濃度であっても長期曝露によって人の健康を損なうおそれがあると考えられる有害大気汚染物質を測定することとされた。その中でも、健康リスクが比較的高く、排出等を早急に抑制しなければならない物質として、平成９年２月にベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、平成 13 年４月にジクロロメタンの合計４物質について環境基準が設定された。

また、平成 21 年９月に微小粒子状物質についても環境基準が設定された。

表 9-1　大気汚染に係る環境基準

物　質	環境上の条件	達成期間等	測定方法
二酸化いおう	１時間値の１日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、１時間値が0.1ppm以下であること。	維持され又は原則として５年以内において達成されるよう努めるものとする。	溶液導電率法又は紫外線蛍光法
浮遊粒子状物質	１時間値の１日平均値が0.10mg/m^{3}以下であり、かつ、１時間値が0.20mg/m^{3}以下であること。	維持され、又は早期に達成されるよう努めるものとする。	濾過捕集による重量濃度測定法又はこの方法によって測定された重量濃度と直線的な関係を有する量が得られる光散乱法、圧電天びん法、若しくはベータ線吸収法
一酸化炭素	１時間値の１日平均値が10ppm以下であり、かつ１時間値の８時間平均値が20ppm以下であること。	維持され又は早期に達成されるよう努めるものとする。	非分散型赤外分析計を用いる方法
二酸化窒素	１時間値の１日平均値が0.04～0.06ppmのゾーン内又はそれ以下であること。	１　１時間値の１日平均値が0.06ppmを超える地域にあっては、１時間値の１日平均値0.06ppmが達成されるよう努めるものとし、その達成期間は原則として７年以内とする。 ２　１時間値の１日平均値が0.04～0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあっては、原則として、このゾーン内において現状程度の水準を維持し、又はこれを大きく上回ることとならないよう努めるものとする。	ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法

物　質	環境上の条件	達成期間等	測定方法
光化学オキシダント	１時間値が0.06ppm以下であること。	維持され又は早期に達成されるよう努めるものとする。	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光光度法若しくは電量法、紫外線吸収法又はエチレンを用いる化学発光法
微小粒子状物質	１年平均値が15μg/m^{3}以下であり、かつ、１日平均値が35μg/m^{3}以下であること。	維持され又は早期に達成されるよう努めるものとする。	大気の汚染の状況を的確に把握することができると認められる場所において、濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法
ベンゼン	１年平均値が0.003mg/m3以下であること。	継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれがある物質に係るものであることにかんがみ、将来にわたって人の健康に係る被害が未然に防止されるようにすることを旨として、その維持又は早期達成に努めるものとする。	キャニスター又は捕集管により採取した試料をガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法又はこれと同等以上の性能を有すると認められる方法
トリクロロエチレン	１年平均値が0.13mg/m3以下であること。		
テトラクロロエチレン	１年平均値が0.2mg/m3以下であること。		
ジクロロメタン	１年平均値が0.15mg/m3以下であること。		

備考

1　環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については、適用しない。

2　浮遊粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、その粒径が10μm以下のものをいう。

3　光化学オキシダントとは、オゾン、パーオキシアセチルナイトレートその他の光化学反応により生成される酸化性物質（中性ヨウ化カリウム溶液からヨウ素を遊離させるものに限り、二酸化窒素を除く）をいう。

4　微小粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、粒径が2.5μmの粒子を50%の割合で分離できる分粒装置を用いて、より粒径の大きい粒子を除去した後に採取される粒子をいう。

5　環境基準の制定等の推移

●昭和48年5月8日環境庁告示第25号（一酸化炭素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント）

●昭和48年5月16日環境庁告示第35号（二酸化いおう）

●昭和53年7月11日環境庁告示第38号（二酸化窒素）

●昭和56年6月17日環境庁告示第47号

●平成8年10月25日環境庁告示第73号

●平成9年2月4日環境庁告示第4号（ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン）

●平成13年4月20日環境省告示第30号（ジクロロメタン）

●平成21年9月9日環境省告示第33号（微小粒子状物質）

●平成30年11月19日環境省告示第100号

2　評価方法

環境基準による大気汚染の評価方法については、次のように取り扱うこととされている。

表 9-2　環境基準による大気汚染の評価方法

物　質	環境基準による評価方法	
二酸化いおう	短期的評価	１時間値の１日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、１時間値が0.1ppm以下であること。
	長期的評価	年間にわたる１時間値の１日平均値のうち、高い方から２％の範囲にあるものを除外した値が、0.04ppm以下であること。 ただし、１日平均値が0.04ppmを超える日が２日以上連続しないこと。
浮遊粒子状物　質	短期的評価	１時間値の１日平均値が0.10mg/m^{3}以下であり、かつ、１時間値が0.20mg/m^{3}以下であること。
	長期的評価	年間にわたる１時間値の１日平均値のうち、高い方から２％の範囲にあるものを除外した値が、0.10mg/m^{3}以下であること。 ただし、１日平均値が0.10mg/m^{3}を超える日が２日以上連続しないこと。
一酸化炭素	短期的評価	１時間値の１日平均値が10ppm以下であり、かつ１時間値の８時間平均値が20ppm以下であること。
	長期的評価	年間にわたる１時間値の１日平均値のうち、高い方から２％の範囲にあるものを除外した値が、10ppm以下であること。 ただし、１日平均値が10ppmを超える日が２日以上連続しないこと。
二酸化窒素	短期的評価	１時間値の１日平均が0.04～0.06ppmのゾーン内又はそれ以下であること。
	長期的評価	年間にわたる１時間値の１日平均値のうち、低い方から98％に相当するもの（１日平均値の年間98％値）が0.06ppm以下であること。
光化学オキシダント	昼間（５～20時）の時間帯における１時間値が0.06ppm以下であること。	
微小粒子状物質	短期的評価	測定結果の１日平均値のうち年間 98 パーセントタイル値が 35μg/m^{3}以下であること。
	長期的評価	測定結果の１年平均値が 15μg/m^{3}以下であること。

備考

1　短期的評価は、連続して又は随時に行った観測結果により、観測を行った日又は時間について評価するもの。

2　長期的評価は、大気汚染に対する施策の効果等を的確に判断するためなど、年間にわたる測定結果を長期的に観察したうえ、評価するもの。

3　日平均値の評価に当たっては、１時間値の欠測が、１日（24 時間）のうちの４時間を超える日は評価対象としない。したがって、20 時間以上測定された日のみを対象とし、これを有効測定日という。

4　年間にわたって長期的に評価する場合、年間の測定時間が 6000 時間以上の測定局を対象とし、これを有効測定局という。（光化学オキシダントを除く）

5　ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタンについては、評価の短期・長期別の評価はなく、年平均値で評価する。

3　大気中炭化水素（非メタン）濃度の指針

炭化水素は、窒素酸化物とともに光化学オキシダントの原因物質であることから、これについての環境基準を達成させるために、「光化学オキシダントの生成防止のための大気中炭化水素濃度の指針（昭和51年８月13日中央公害対策審議会答申）」が、行政上の目標として、次のとおり示されている。

表9-3　光化学オキシダント生成防止のための大気中炭化水素濃度指針

物 質	濃度の指針
非メタン炭化水素	午前６時から９時までの３時間平均値が、0.20ppmCから0.31ppmC（炭素量への換算値）までの範囲またはそれ以下であること。

4　環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値

平成15年７月31日に中央環境審議会の答申（今後の有害大気汚染物質対策のあり方について：第七次答申）が出され、優先取組物質のうち、環境基準が設定されていないアクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、水銀、ニッケル化合物の４物質について、「環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値（指針値）」が設定された。

また、平成18年11月８日に同審議会の第八次答申により、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、1,3-ブタジエンの３物質についての指針値が設定され、平成22年10月15日付第九次答申によりヒ素及びその化合物の指針値が、平成26年４月30日付第十次答申によりマンガン及びその化合物の指針値が、令和２年８月20日に同審議会の第十二次答申により塩化メチル、アセトアルデヒドの２物質の指針値が設定されている。

答申では、本指針値を「環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るために設定されたものであり、環境基本法第16条に基づき定められている行政目標としての環境基準とは性格及び位置付けは異なる」「現に行われている大気モニタリングの評価に当たっての指標や事業者による排出抑制努力の指標としての機能を果たすことが期待される」と位置づけている。

表9-4　環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値

物　質　名	指　針　値
アクリロニトリル	年平均値 2μg/m³以下
アセトアルデヒド	年平均値 120μg/m³以下
塩化ビニルモノマー	年平均値 10μg/m³以下
塩化メチル	年平均値 94μg/m³以下
クロロホルム	年平均値 18μg/m³以下
1,2-ジクロロエタン	年平均値 1.6μg/m³以下
水銀及びその化合物	年平均値 0.04μg Hg/m³以下
ニッケル化合物	年平均値 0.025μg Ni/m³以下
ヒ素及びその化合物	年平均値 6ng-As/m³以下
1,3-ブタジエン	年平均値 2.5μg/m³以下
マンガン及びその化合物	年平均値 0.14μg Mn/m³以下

５　緊急時の基準

大気汚染防止法第 23 条で、気象条件からみて当該大気の汚染の状態が継続すると認められるときには、緊急時の措置を行うこととされており、その基準は次のとおりである。

表 9-5　緊急時の基準

物　質	緊急時の措置を行う基準（第２３条関係）	
	大気の汚染が著しくなり、人の健康又は生活環境に係る被害が生ずるおそれがある場合として、ばい煙排出量の減少又は自動車の運行の自主的制限について協力を求めるときの基準（23条１項）	大気の汚染が急激に著しくなり、人の健康又は生活環境に重大な被害が生ずる場合として、ばい煙排出者に対する施設使用制限その他の措置命令又は都道府県公安委員会に対する道路交通法の規定による措置要請を行うときの基準（23条２項）
硫黄酸化物	１　１時間値が0.2ppm以上である大気の汚染の状態が３時間継続した場合 ２　１時間値が0.3ppm以上である大気の汚染の状態が２時間継続した場合 ３　１時間値が0.5ppm以上である大気の汚染の状態になった場合 ４　１時間値の48時間平均値が0.15ppm以上である大気の汚染の状態になった場合	１　１時間値が0.5ppm以上である大気の汚染の状態が３時間継続した場合 ２　１時間値が0.7ppm以上である大気の汚染の状態が２時間以上継続した場合
浮遊粒子状物質	１時間値が2.0mg／m^3以上である大気の汚染の状態が２時間継続した場合	１時間値が3.0mg／m^3以上である大気の汚染の状態が３時間継続した場合
一酸化炭素	１時間値が30ppm以上である大気の汚染の状態になった場合	１時間値が50ppm以上である大気の汚染の状態になった場合
二酸化窒素	１時間値が0.5ppm以上である大気の汚染の状態になった場合	１時間値が1ppm以上である大気の汚染の状態になった場合
オキシダント	１時間値が0.12ppm以上である大気の汚染の状態になった場合	１時間値が0.4ppm以上である大気の汚染の状態になった場合